

とまこまい

議 会 年 報

令和 6 年度版



苫小牧市議会事務局

目 次

1 議 会 構 成	
(1) 任期及び議員数	1
(2) 党派別・会派別議員数	1
(3) 年齢別・当選回数別議員数	1
2 委 員 会	
(1) 常任委員会	2
(2) 議会運営委員会	2
(3) 特別委員会	2
3 議会予算及び議員報酬等	
(1) 議会予算	3
(2) 議員報酬等	4
4 議 会 運 営	
(1) 議会運営委員会	5
(2) 議会運営に関する申合せ事項	7
5 議 会 活 動	
(1) 本会議開催状況	13
(2) 委員会等開催状況	13
(3) 付議事件議決状況	14
(4) 委員会付託状況	14
(5) 常任委員会	15
(6) 議会運営委員会	17
(7) 特別委員会	19
(8) 全員協議会	21
(9) 議会改革検討会	21
(10) 会議日程表	
○第6回定例会 (R 6. 6. 13～ 6. 21)	22
○第7回定例会 (R 6. 9. 5～ 9. 13)	22
○第8回臨時会 (R 6. 11. 5)	23
○第9回定例会 (R 6. 11. 26～11. 29)	24
○第10回臨時会 (R 6. 12. 24)	24
○第11回臨時会 (R 7. 1. 15)	24
○第12回定例会 (R 7. 2. 19～ 3. 17)	25
(11) 議決結果表	
○第6回定例会	27
○第7回定例会	28
○第8回臨時会	29
○第9回定例会	30
○第10回臨時会	31
○第11回臨時会	31
○第12回定例会	31
(12) 代表・一般質問内容	
○第6回定例会	34
○第7回定例会	38
○第12回定例会	42
(13) 陳情処理状況	49
(14) 意見書提出状況	50
(15) 決議提出状況	59
6 そ の 他 資 料	
(1) 行政視察来訪状況	61
(2) 議会関係諸室平面図	62
7 事 務 局	
(1) 機構	63
(2) 事務分掌	63
(3) 議会中継等	63
(4) 図書室	64

1 議 会 構 成

(1) 任期及び議員数

ア 任 期

令和5年5月1日～令和9年4月30日

イ 議 員 数

(R7.3.31現在)

条 例 定 数	現 員 数
28	27

条例改正 H24. 12. 20

適 用 H27. 4. 19

(2) 党派別・会派別議員数

(R7.3.31現在)

党 派 会 派	自 由 民主党	立 憲 民主党	公明党	日 本 共産党	国 民 民主党	N H K か ら 国 民 を 守 る 党	無所属	計
新 緑	1						5	6
公 明 党 議 員 団			5					5
民 主 ク ラ ブ		5						5
改 革 フ ォ ー ラ ム					1		3	4
日 本 共 産 党 市 議 団				4				4
会 派 市 民	1						1	2
無 所 属						1		1
計	2	5	5	4	1	1	9	27

(3) 年齢別・当選回数別議員数

(R7.3.31現在)

当選回数(回) 年 齢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
25～29歳											0
30～39歳	1										1
40～49歳	2	1									3
50～59歳		3	3	2		1					9
60～69歳	1	1	3	1	2	1	1				10
70～79歳				1		1	1			1	4
計	4	5	6	4	2	3	2	0	0	1	27

(最年少32歳、最年長73歳、平均年齢 58.9歳)

2 委 員 会

(1) 常任委員会

(R7.3.31現在)

名 称	定 数	所 管
総 務	7	総合政策部 総務部 財政部 会計課 消防本部 選挙管理委員会 公平委員会 監査委員
厚 生	7 (欠員1)	市民生活部 環境衛生部 福祉部 健康こども部 市立病院
文 教 経 済	7	産業経済部 教育委員会 農業委員会
建 設	7	都市建設部 上下水道部

(2) 議会運営委員会

(R7.3.31現在)

定 数	8	選出方法	各交渉会派の議員数に比例配分
-----	---	------	----------------

(3) 特別委員会

(R7.3.31現在)

名 称	定 数	所 管 事 項
総合開発	12	(1) 工業開発の促進及び苫小牧港整備促進について (2) 企業及びリサイクル産業施設等の立地促進並びにこれに伴う公害の防止について (3) 東部開発に伴う財政特別措置について (4) 空港周辺対策について (5) 広域行政について (6) ゼロカーボンについて (7) 統合型リゾート（IR）について (8) 自衛隊の訓練（災害訓練を除く。）等の国防に関する事項について (9) 都市再生コンセプトプランについて（個別の事業を除く。）
安全・安心及び市民文化ホールに関する	13	(1) 防災に関する事項について (2) 危機管理に関する事項について (3) 市民文化ホールに関する事項について (4) その他市民の安全・安心に関する事項について

名 称	構 成	備 考
予算審査	正・副議長を除く全議員	各々、一般会計と特別・企業会計に分ける
決算審査	正・副議長、監査委員を除く全議員	

3 議会予算及び議員報酬等

(1) 議会予算 (令和6年度当初)

議会費 308,248千円 (対前年度比 99.55%)
(うち 主要事業費 20,286千円)

(単位：千円)

節	金額	節	金額
1 報酬	149,280	11 役員費	2,747
3 職員手当等	64,377	12 委託料	6,721
4 共済費	43,682	13 使用料及び賃借料	17,470
7 報償費	60	18 負担金補助金及び交付金	9,481
8 旅費	11,518		
9 交際費	620		
10 需用費	2,292	※ 事務局職員費は別款計上	

(単位：千円)

説	明
● 議会運営に要する経費	308,248
・ 議員報酬・手当及び共済費	257,339
・ 旅費	11,518
・ 交際費	620
・ 食糧費	380
・ 政務活動費交付金	8,400
・ 全国議長会等負担金	1,081
・ その他議会運営費	8,624
・ 議会運営システム事業費 (主要事業費)	14,647
・ 市議会ICT化事業費 (主要事業費)	5,639

(2) 議 員 報 酬 等

1) 報 酬 等 (月 額)

(単位：千円)

職 名	特別職						
	議 長	副議長	議 員	市 長	副市長	教 育 長	監査委員
現 行 (R 6. 4)	560	510	470	980	800	680	常勤 635 議員 39
改定前 (H 5. 12)	520	480	440	980	800	680	常勤 635 議員 39

2) 期 末 手 当 (令和7年1月15日施行)

支給時期	6 月	1 2 月	年 間	職務加算割合
支給割合	225/100	235/100	460/100	15 %

3) 旅 費 (平成18年4月1日適用)

ア) 費用弁償 (会議出席)

交通費 片道 6 km以上の場合にバス賃実費支給

(本会議等に参加した際の日額 2 千円の支給は、平成18年度から廃止)

イ) 行政視察 (特別委員会、議会運営委員会は隔年で実施)

常任委員会視察 1 人年額 1 3 5 千円

特別委員会視察 1 人年額 1 3 5 千円

議会運営委員会視察 1 人年額 1 3 5 千円

ウ) 海外視察 (平成18年度から一時凍結)

4) 政 務 活 動 費 (平成13年4月1日適用)

ア) 交付額 1 人あたり月額 2 5 千円を各会派毎に交付

イ) 交付の方法 毎年 4 月末日に年額を一括交付

4 議 会 運 営

(1) 議会運営委員会

議会運営委員会内規（平成3年6月21日 本会議「その他の議事」で決定）

（目 的）

- 1 議会の円満、かつ、積極的な運営に資するため、議会運営委員会の運営については、この内規の定めるところによる。

（所 管 事 項）

- 2 地方自治法第109条第3項に規定する所管事項を例示すると、おおむね次のとおりである。

（1）次に掲げる事項に関する調査

ア 議会の運営に関する事項

- （ア）会期に関すること。
- （イ）議事日程に関すること。
- （ウ）決議案、意見書案等の取扱いに関すること。
- （エ）請願及び陳情の取扱いに関すること。
- （オ）一般質問に関すること。

イ 議会の会議規則、委員会条例等に関する事項

- （ア）会議規則に関すること。
- （イ）委員会条例、議員定数を減少する条例、事務局設置条例等議会関係の条例に関すること。
- （ウ）議会運営に関する申合せ事項に関すること。

ウ 議長の諮問に関する事項

- （ア）会議における議事進行に関すること。
- （イ）議会費の予算及び決算に関すること。
- （ウ）全員協議会開催に関すること。
- （エ）その他議会運営上必要と認めた事項に関すること。

（2）前号に掲げる事項に関する議案、請願・陳情等の審査

（委員の選出）

- 3 委員は、原則として各交渉会派の議員数の比率により選出する。

（採 決）

- 4 採決は、極力避けるものとし、満場一致とならない場合は、多数の意見を尊重するものとする。

（会議の招集時期）

- 5 会議の招集時期は、次のとおりとする。

- （1）次期定例会の会期等を審議する閉会中の会議の招集は、原則として定例会等の招集日前4日以内とする。
- （2）開会中は、必要の都度招集する。

(委員外議員の出席等)

6 議長、副議長及び委員外議員の出席、発言等については、次のとおりとする。

- (1) 議長及び副議長は、会議に出席し、説明又は意見を述べることはできるが、採決には加われない。
- (2) 委員が会議に欠席する場合は、委員外議員として同一交渉会派の議員の出席を求め、説明又は意見を聞くこととする。

ただし、委員外議員は採決には加われない。

- (3) 交渉会派に所属しない議員（１人）がいる場合は、当該議員の出席を求めるが、発言は原則として認めず、採決に加われない。

更に、当該議員は会議において決定した事項については、これに従うものとする。

(理 事 会)

7 議会運営委員会を効率的に運営するため理事会を設置するものとし、理事会の構成等については次のとおりとする。

- (1) 理事会は、各交渉会派から委員１人をもって構成し、議会運営委員会から付議された次の事項について協議する。

ア 会議における議事進行に関すること。

イ 決議案、意見書案等の取扱いに関すること。

ウ 議会費の予算及び決算に関すること。

エ その他必要と認めた事項に関すること。

- (2) 前号の理事の選任は、委員長の名指による。ただし、議会の開会中に限り、議長が指名することができる。

- (3) 理事会は、必要の都度委員長が招集する。

- (4) 理事会は、非公開とする。

- (5) 委員外議員については、前項の例による。

附 則

この内規は、平成３年６月２１日から施行する。

この内規は、平成２５年４月１日から施行する。

この内規は、令和元年９月１３日から施行する。

この内規は、令和３年１２月１０日から施行する。

(2) 議会運営に関する申合せ事項

(交渉会派に関すること)

1 交渉会派について

- (1) 交渉会派は、2人以上とする。
- (2) 交渉会派に所属しない議員（1人）の呼称は無所属とする。

なお、交渉会派に所属しない議員（1人）は、議会運営委員会及び代表者会議に出席するが、発言は原則として認めず、採決に加われない。

さらに、会議において決定した事項については、これに従うものとする。

(本会議運営等に関すること)

2 時間延長について

- (1) 休憩中の手続きは、各交渉会派等の了解を得て行い、本会議での決定は省略する。
- (2) 散会時刻は、おおむね午後8時とする。

3 代表質問及び一般質問について

- (1) 2月定例会及び市長選挙後最初の定例会は代表質問を、他の定例会は一般質問を行うものとする。
- (2) 質問を行う時期は、議案審議の前（会期の初め）とする。
- (3) 日程は4日以内で終了することとする。
- (4) 内容は項目別に具体的にし、議案等に関係する事項については、質問の対象としないこと。ただし、請願・陳情については、この限りでない。
- (5) 質問の通告
 - ア 質問の通告期限は、議会運営委員会開催日前々日の正午までとする。
 - イ 質問の要旨は、所定の用紙に項目別に具体的に記入し、次の期限までに議長に提出すること。
 - (ア) 代表質問は、質問初日の3日前の正午までに提出すること。
 - (イ) 一般質問は、質問方式を記入し、質問の通告期限までに提出すること。

※代表質問を行う定例会の日程例

1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	8 日	9 日	10 日	11 日
質問 通告		議会 運営 委員会		本会 議（市 政方 針）	議案 検討 日・休 会	議案 検討 日・休 会	質問 要旨 提出 ・休 会	議案 検討 日・休 会	議案 検討 日・休 会	本会 議（代 表質 問）

ウ ファックス及び電子メール（所定の用紙を添付）による質問の通告を認めるものとし、送信票もしくは電子メール本文に連絡先等を明記して、原則として質問の通告期限の1時間前までに送信し、送信後は必ず受信を確認すること。

エ 通告期限が土曜日にあたるときはその前日、日曜日にあたるときはその翌日とし、祝日等にあたるときは議長が定める。

オ 質問の内容は、議会運営委員会で検討し、具体性を欠いているときは、受理できない場合もある。

- (6) 代表質問は、各交渉会派から1人とし、一般質問の人数は制限しない。

(7) 質問時間

ア 一般質問に係る質問時間は、各交渉会派等の持ち時間制とし、持ち時間は議員 1 人 20 分に各交渉会派等に所属する議員数を乗じて得た時間とする。

※交渉会派等一般質問時間 (令和 6 年 11 月 26 日)

交渉会派名	人 数 (人)	質問時間 (分)
新 緑	6	120
公 明 党 議 員 団	5	100
民 主 ク ラ ブ	5	100
改 革 フ ォ ー ラ ム	4	80
日 本 共 産 党 市 議 団	4	80
会 派 市 民	2	40
無 所 属	1	20
計	28	560

イ 代表質問者の質問時間は 60 分以内とする。

一般質問者の質問時間は 40 分以内とする。ただし、各交渉会派等の持ち時間の範囲とする。

ウ 質問者の質問残時間の表示は、代表質問は 60 分、一般質問は 40 分から表示し、各交渉会派等の持ち時間が 40 分に満たない場合はその時間から表示する。

(8) 代表質問の質問順位は、交渉会派順位に従って行う。

(9) 一般質問の質問順位は、質問通告者のうち各交渉会派で指名 (1 人) する者をもって最初に一巡するものとし、他は抽せんとする。

この場合、各交渉会派で指名する者の質問順位は、交渉会派順位に従って行うものとし、一般質問を行う定例会毎に順次輪番とする。

各交渉会派の被指名者氏名は、抽せんに先だち各交渉会派の代表から議会運営委員長に届け出るものとする。

抽せんは、議会運営委員会において、各交渉会派等の代表をもって行うものとする。

(10) 動議

ア 動議は、質問者又は当該答弁者の発言が終了した時に発議し、現に質問者及び答弁者が発言している最中には発議することができない。

イ 質問における質問者の当該質問又は当該質問の答弁に対する動議の発議は、その質問者の質問終了までに行うこととし、次の質問者の質問に入った後には発議することができない。

ウ 当該動議に対する動議の発議を行うことができない。

エ アからウの事項は、質疑又は委員会においても同様とする。

(11) 議事進行発言

ア 議事進行発言は、2 回にわたって議長に求めることができない。

イ 質問者及び質問者以外の議員は、質問者の質問終了までに、議事進行発言を行うことができる。ただし、ウの質問終了後において、質問者以外の議員が答弁もれや質問に関連し新たな答弁を求める議事進行発言を行うことはできない。

ウ 質問者に対し答弁もれがある場合は、次の質問で補足していくこととし、質問終了後においてなお答弁もれがある場合は、質問者の議事進行発言により答弁を求めること。

エ アからウの事項は、質疑又は委員会においても同様とする。

4 緊急質問について

- (1) 質問の許可は、議会運営委員会で決定するため、質問の内容については議会運営委員会において詳細な説明を行い、緊急性の有無を的確に判断し得るようにすること。

(議案及び請願・陳情に関すること)

5 議案の取扱いについて

- (1) 条例案等の取扱いは、議会運営委員会で協議し、必要に応じて所管の委員会に付託して審査する。
- (2) 議案等審議の際の意見調整は、議会運営委員会において行うものとする。
- (3) 公共料金の設定・改正並びに重要案件は、十分審議できる期間をもって提出させること。
- (4) 人事案件は、本会議から一たん全員協議会に持ち越しするが、直ちに代表者会議に諮り、結論を得た後に全員協議会を開催し、決定する。ただし、全員協議会は省略することができる。

6 予算案及び決算認定案の取扱いについて

(1) 予算審査

ア 通常予算については、正・副議長を除く、全議員をもって審査する。

イ 通常予算並びに関連議案を一般会計と企業会計（特別会計を含む）に分け、次の特別委員会を設置する。

一般会計予算審査特別委員会 …………… 議会大会議室

企業会計予算審査特別委員会 …………… 市大会議室

ウ 質疑時間は、答弁時間を含めて70分以内とする。

エ 代表質問を行う定例会に限り、委員会での質疑は、基本計画及び市政方針の範囲であれば、一般会計は款の中で、企業会計（特別会計を含む）は総括質疑で行うことができる。

(2) 決算審査

ア 正・副議長並びに監査委員を除く、全議員をもって審査する。

イ 一般会計と企業会計（特別会計を含む）に分け、次の特別委員会を設置する。

一般会計決算審査特別委員会

企業会計決算審査特別委員会

ウ 質疑時間は、答弁時間を含めて60分以内とする。

7 請願・陳情の取扱いについて

- (1) 議会招集日の前日の午後5時までに提出されたものは、所管の委員会に付託し、会期中に審査する。

なお、その後に提出されたものは、最終日に議長手続により、閉会中継続審査とする。

- (2) 委員会付託の方法は、付託一覧表を作成し、これをもって一括付託する。

- (3) 会期中開催の委員会において、付託審査中の請願・陳情と同一趣旨のものが提出された場合は、参考として当該委員会に配布し、付託中の請願・陳情が議会に審査結果報告された場合は、一事不再議の原則により処理する。

なお、閉会中継続審査となった場合は、議会最終日に議長手続により、当該委員会に付託して、閉会中継続審査とする。

- (4) 閉会中に閉会中継続審査の請願・陳情の取下げ願いを受理した場合は、議長から所管の委員長に通知し、委員長は各委員へ取下げがあった旨の文書通知（再提出がある場合はその旨も付記する）を行うものとし、請願・陳情の取下げだけでの委員会は開催しないものとする。

- (5) 委員会の表決について、国、北海道等に対する要望に係るものは、採択又は不採択とし、趣旨採択については、本市の事業に限るものとする。
- (6) その他
 - ア 採択と決定した請願・陳情の処理経過について、理事者は定例会ごとに議会に報告すること。
なお、この報告は1年間を限度とする。
 - イ 議会に提出する請願・陳情については、文書表のみとし、本文の印刷配布は行わない。
 - ウ 郵送陳情等については、各交渉会派等に参考配布（原本の写し）するにとどめ、審査は行わないものとする。
 - エ 未成年者がウの郵送陳情等以外の陳情を提出したときは、その者の保護者その他議長が認める者の同意があるもののみ審査を行い、当該同意がないものは議長限りとする。

(意見書案及び決議案に関すること)

8 意見書案及び決議案等の取扱いについて

- (1) 関係行政庁に提出を求める要望意見書の交渉会派等からの提出は、急施を要するものを除き、次の期限までに提出すること。
 - ア 代表質問を行う定例会においては、質問の初日までに提出すること。
 - イ 一般質問を行う定例会においては、質問の2日目までに提出すること。
- (2) 取扱いは、議会運営委員会で決定する。
この場合、満場一致となるよう努力をし、ならないものは、提出者の意思による。

(常任委員会及び特別委員会に関すること)

9 委員会審査について

- (1) 会期中の審査日程は、2日以内とする。
- (2) 審査結果報告は簡略にし、朗読は要点にとどめる。
- (3) 委員会は、その所管事項の調査も積極的にを行い、委員会の活動を充実、強化していくこと。
この場合、調査事項の具体的内容を定例会の委員会で決定し、議会の承認を得ること。
- (4) 委員会は、原則として公開とする。
- (5) 質疑時間
 - ア 常任委員会の質疑時間に制限は設けない。
 - イ 予算審査及び決算審査特別委員会を除く特別委員会の質疑時間は、答弁時間を含めて40分以内とする。

10 委員会における調査・出張の承認について

- (1) 調査費予算（委員会旅費等）の範囲内において、議長の承認により、行うものとする。（管内・管外日帰り程度）
- (2) 議長の承認手続きを経ないものは、公務災害の対象とならない。

11 特別委員会の正・副委員長選出順位について

- (1) 各交渉会派の持ち回りとし、その順位は次のとおりとする。
ただし、正・副委員長が1交渉会派に重複するときは、次の交渉会派と調整を図る。
 - ア 委員長は別表2、副委員長は別表3のとおりとする。
 - イ 臨時に設置される特別委員会の委員長は、交渉会派順とし、各交渉会派持ち回りとする。

ウ 副委員長は、交渉会派順位の逆順とし、各交渉会派持ち回りとする。

1 1 - 2 特別委員会理事会について

- (1) 特別委員会を効率的に運営するため、必要に応じ理事会を設置する。
- (2) 理事の選任は、当該委員会の委員長の名による。ただし、議会の開会中に限り、議長が指名することができる。
- (3) 理事会は、当該委員会から付議された事項について協議する。
- (4) 理事会は、委員長があらかじめ、日時、場所、その他開催に必要な事項を定め、必要の都度招集する。
- (5) 理事会の運営については委員長が決定する。

(議員協議会に関する事)

1 2 議員協議会について

削除

(代表者会議に関する事)

1 3 代表者会議について

- (1) 付議する事件は、おおむね次のとおりとする。
 - ア 議会人事に関する事。
 - イ 市長提案に係る人事に関する事。
 - ウ 理事者及び議員の給与等に関する事。
 - エ 議員の海外派遣に関する事。
 - オ その他

(委員長連絡会議に関する事)

1 4 委員長連絡会議について

- (1) 各委員会の連絡、調整を図るものとする。

(会議録に関する事)

1 5 会議録の調製及び配布について

- (1) 本会議及び委員会は、録音機器により記録する。
- (2) 全員協議会は、録音機器により録音する。ただし、非公開の場合は、決定事項の記録とする。
- (3) 会議録の配布は、次のとおりとする。
 - ア 本会議、予算及び決算審査特別委員会の会議録は、印刷して各交渉会派等に配布する。
 - イ 他の会議録は、事務局において保管する。

(その他)

1 6 報道機関の入室許可について

- (1) 写真撮影のための入室許可については、本会議の場合は議長、委員会の場合は委員長の権限による。

1 7 2月定例会の日程について

- (1) 市立の小学校及び中学校の卒業式の日、議案検討日とするなど日程に配慮する。ただし、暦や会議日程との関係により対応できない場合は、この限りでない。

18 会議の欠席について

- (1) 自分の子の卒業式については、議長に直接申し出て、議長が判断する。ただし、PTA等の役職による出席については、議会活動を優先とする。
- (2) 葬儀委員長及び地域の行事への出席については、議会活動を優先とする。

19 スマートフォンなどの携帯電話等の議場への持込みについて

- (1) 議員については、議会貸与のタブレット以外の持込みは認めない。ただし、市長部局については、災害時や緊急時以外利用は控えることや議事運営に支障を来さないこと、音を出さないことや操作の際は周囲に十分配慮することを前提として、議場へのスマートフォンなどの携帯電話及び公用ノートパソコンの持込みを認める。

※特別委員会委員長選出順位表 別表2

(令和5年5月17日)

特別委員会	交 渉 会 派 名	
	一 般 会 計	企 業 会 計
令和4年度決算審査	新 緑	公明党議員団
令和6年度予算審査	公明党議員団	新 緑
令和5年度決算審査	民主クラブ	改革フォーラム
令和7年度予算審査	改革フォーラム	民主クラブ
令和6年度決算審査	日本共産党市議団	新 緑
令和8年度予算審査	新 緑	日本共産党市議団
令和7年度決算審査	会 派 市 民	民主クラブ
令和9年度予算審査	新 緑	公明党議員団

※特別委員会副委員長選出順位表 別表3

(令和5年5月17日)

特別委員会	交 渉 会 派 名	
	一 般 会 計	企 業 会 計
令和4年度決算審査	民主クラブ	改革フォーラム
令和6年度予算審査	新 緑	会 派 市 民
令和5年度決算審査	公明党議員団	新 緑
令和7年度予算審査	公明党議員団	新 緑
令和6年度決算審査	新 緑	公明党議員団
令和8年度予算審査	改革フォーラム	民主クラブ
令和7年度決算審査	日本共産党市議団	新 緑
令和9年度予算審査	民主クラブ	日本共産党市議団

5 議 会 活 動

(1) 本会議開催状況

開催状況 会議別	会 期		本 会 議		代表・一般質問		傍聴者数 (人)	各委員会 (日)	休 会 (日)
	日数	日数	日数	時間数 (時間：分)	日 数	人 数			
第6回定例会	6. 6. 13～ 6. 21	9	5	24:11	4	25	68	2	2
第7回定例会	6. 9. 5～ 9. 13	9	5	22:54	4	21	52	2	2
第8回臨時会	6. 11. 5	1	1	00:18	0	0	2	0	0
第9回定例会	6. 11. 26～11. 29	4	2	02:44	0	0	3	2	0
第10回臨時会	6. 12. 24	1	1	00:58	0	0	7	0	0
第11回臨時会	7. 1. 15	1	1	03:07	0	0	2	0	0
第12回定例会	7. 2. 19～ 3. 17	27	6	18:50	3	6	59	8	14
計		52	21	73:02	11	52	193	14	18

※本会議の日数は、代表・一般質問の日数を含む

※本会議と各委員会の日数は、同日開催の場合重複

※各委員会は、常任・特別・予算委員会の日数とする

(2) 委員会等開催状況

開催状況 委員会名		会 議			現地視察 (管内) (回)	現地視察 (管外) (回)
		日 数 会期中	時間数 (時間：分)	傍聴者数 (人)		
常任委員会	総 務	4	4	04:37	0	1
	厚 生	4	4	07:32	5	1
	文 教 経 済	4	4	08:42	5	1
	建 設	4	4	02:48	0	1
	計	16	16	23:39	10	4
議 会 運 営 委 員 会		19	15	03:01	0	1
特別委員会	総 合 開 発	5	4	12:30	1	0
	安全・安心及び市民文化ホールに関する	4	4	05:15	0	0
	令和7年度一般会計予算審査	6	6	34:01	3	0
	令和7年度企業会計予算審査	3	3	14:54	1	0
	令和5年度一般会計決算審査	3	0	21:04	0	0
	令和5年度企業会計決算審査	2	0	09:54	0	0
	計	23	17	97:38	5	0
全 員 協 議 会		1	0	01:01	0	0
議 会 改 革 検 討 会		4	4	03:02	0	0

(3) 付議事件議決状況

(単位：件)

付議事件 会議別結果	議 案						報	選	推	諮	請	陳	意	決	そ	計	行政 報告
	条 例	予 算	決 算	人 事	そ の 他	計	告	挙	薦	問	願	情	見 書	議	他		
第6回定例会	4	1			9	14	7			1		3	6		2	33	
第7回定例会	2	4	8	1	3	18	4						1		2	25	
第8回臨時会		1				1	3								1	5	
第9回定例会	5	1			8	14	1	1					1	1	3	21	1
第10回臨時会					3	3										3	
第11回臨時会	1	1				2										2	
第12回定例会	12	18		3	6	39	2								2	43	
計	24	26	8	4	29	91	17	1		1		3	8	1	10	132	1
議 決 結 果	可 決	24	26			29	79						8	1		88	
	否 決																
	認 定			8		8										8	
	同 意				4	4									1	5	
	承 認						2								8	10	
	報 告 終 了						9									9	
	報告どおり決定						6									6	
	当 選							1								1	
	推 薦 決 定																
	可 と す る									1						1	
	撤 回																
	採 択											1				1	
	一 部 (採 択・不採 択)																
	趣 旨 採 択											1				1	
	不 採 択											1				1	
	審 査 未 了																
	取 下 げ																
	そ の 他														1	1	
	継 続 審 査																
委 員 会 付 託	1	8	8			17						3				20	

(4) 委員会付託状況

(単位：件)

委員会名 付託内容	常 任 委 員 会						議 会 運 営 委 員 会	特 別 委 員 会					合 計
	総 務	厚 生	文 教 経 済	建 設	計			総 合 開 発	安 全 心 安	予 算 審 査	決 算 審 査	計	
議 条 例										1		1	1
案 予 算										8		8	8
決 算											8	8	8
請 願													
陳 情		2	1		3								3
そ の 他													
計		2	1		3					9	8	17	20

(5) 常任委員会

《総務委員会》

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
6. 6. 19 (水)	10:02 ～ 11:17 (01:15)	○所管事項 ・ 共同指令センター構築業務について ・ 令和5年度公共交通関連事業について	
9. 11 (水)	10:00 ～ 10:30 (00:30)	○所管事項 ・ 総合行政システムにおける標準化延期について	
10. 21 (月) ～10. 23 (水)	_____	○視察調査 (千葉市、岡山市)	閉会中
11. 27 (水)	10:03 ～ 11:25 (01:22)	○所管事項 ・ 共同指令センター構築業務実施設計の中間報告について ・ 第3期苫小牧市人口ビジョン及び総合戦略 (素案) について ・ 北洋大学について	
7. 3. 12 (水)	10:00 ～ 11:30 (01:30)	○所管事項 ・ 第3期苫小牧市人口ビジョン及び総合戦略 (案) について ・ 苫小牧市総合計画実施計画 (案) について ・ 総合体育館整備調査報告について ・ とまこまい行革創成プラン (案) について ・ 財政運営持続化計画 (ローリング版) について ・ 基金残高を活用した債券運用について	

《厚生委員会》

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
6. 6. 19 (水)	10:02 ～ 13:29 (01:59)	○第6回定例会 陳情第2号 ・ 訪問介護の基本報酬引上げの再改定を国に求める要望意見書提出に関する陳情 ○第6回定例会 陳情第3号 ・ こどもまんなか社会実現のための条例の制定を求める陳情 ○所管事項 ・ 第3期苫小牧市子ども・子育て支援事業計画について ・ ドッグランの再開について ・ 飼い主のいない猫の不妊・去勢手術助成金交付事業について ・ 生物多様性地域戦略の策定状況について	
9. 11 (水)	10:00 ～ 10:53 (00:53)	○所管事項 ・ 国民健康保険 課税限度額の改正について ・ 高齢者交通費助成事業の見直しについて	
10. 30 (水) ～11. 1 (金)	_____	○視察調査 (山形市、鎌倉市)	閉会中
11. 27 (水)	10:00 ～ 12:31 (02:31)	○所管事項 ・ 苫小牧市立病院経営強化プラン自己評価及び令和6年度苫小牧市立病院経営強化プラン評価報告書について	

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
		・第3次苫小牧市総合防犯計画（素案）について ・苫小牧市一般廃棄物処理基本計画（素案）について ・第3次苫小牧市健康増進計画（骨子）について ・樽前ガローの自然環境の保全を優先した利用の在り方について（案） ・高齢者交通費助成事業の見直しについて ・第3期苫小牧市子ども・子育て支援事業計画（素案）について ・苫小牧市大成児童センターに係る損害賠償請求について ・苫小牧市医療DX構想の策定について	
7. 3. 12（水）	10:00 ～ 12:09 (02:09)	○所管事項 ・第3次苫小牧市総合防犯計画（案）について ・苫小牧市一般廃棄物処理基本計画（案）について ・第3期苫小牧市子ども・子育て支援事業計画の策定について ・苫小牧市医療DX構想について	

《文教経済委員会》

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
6. 6. 19（水）	10:00 ～ 11:56 (01:40)	○第6回定例会 陳情第1号 ・最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める要望意見書提出に関する陳情 ○所管事項 ・公益財団法人道央産業振興財団の事業について ・勇払地区の小・中学校の在り方について ・とまこまい型部活動地域移行ビジョンについて	
9. 11（水）	10:03 ～ 12:34 (02:31)	○所管事項 ・苫小牧市観光振興ビジョン推進事業の進捗状況について ・苫小牧市公設地方卸売市場経営戦略改定版（案）について ・令和6年度（令和5年度対象）教育委員会点検・評価報告書について ・新苫小牧市史の編集方法等の変更について	
11. 6（水） ～11. 8（金）	—————	○視察調査（名古屋市、坂戸市）	閉会中
11. 27（水）	10:00 ～ 11:26 (01:26)	○所管事項 ・学校給食費の改定について	
7. 3. 12（水）	10:00 ～ 14:06 (03:05)	○所管事項 ・苫小牧市観光振興ビジョン【第2期】（案）について ・農業経営基盤強化促進法に係る「地域計画」の策定について ・苫小牧市立小中学校規模適正化地域プラン【勇払地区】	

《建設委員会》

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
6. 6. 19 (水)	10:00 ～ 11:07 (01:07)	○所管事項 ・ 下水道事業における大雨対策の取組について ・ 日新地区における熱供給事業について ・ 市営住宅に係るアスベストについて	
9. 11 (水)	10:00 ～ 10:22 (00:22)	○所管事項 ・ 消化ガス発電機の稼働状況について	
10. 9 (水) ～10. 11 (金)	_____	○視察調査 (立山町、横浜市)	閉会中
11. 27 (水)	10:00 ～ 10:54 (00:54)	○所管事項 ・ 建築基準法・建築物省エネ法の改正について ・ 光洋・日吉団地建替事業について	
7. 3. 12 (水)	10:00 ～ 10:25 (00:25)	○所管事項 ・ 水道窓口等業務委託に係る受託事業者の決定について	

(6) 議会運営委員会

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
6. 5. 15 (水) ～ 5. 17 (金)	_____	○視察調査 (仙台市、玉名市)	閉会中
6. 10 (月)	13:01 ～ 13:31 (00:30)	○市長提出事件について ○議長提出事件について ○付議事件の取扱いについて ○会期の決定について ○一般質問の発言順位の決定について ○議員表彰の伝達について	閉会中
6. 17 (月)	15:07 ～ 18:00 (00:08)	○市長提出追加事件について ○議長・議員提出追加事件について ○付議事件の取扱いについて ○各会派提出の要望意見書について ○本日の議事日程について	
6. 21 (金)	13:00 ～ 14:16 (00:12)	○議長・議員提出追加事件について ○本日の案件と議事次第について	
9. 2 (月)	13:32 ～ 13:55 (00:23)	○市長提出事件について ○付議事件の取扱いについて ○会期の決定について ○一般質問の発言順位の決定について ○第7回苫小牧市議会議場コンサートについて ○議会運営に関する申合せ事項について	閉会中
9. 6 (金)	15:19 ～ 16:38 (00:08)	○議員の動議の取扱いについて	
9. 9 (月)	15:08 ～ 16:32 (00:05)	○市長提出追加事件について ○付議事件の取扱いについて ○各会派提出の要望意見書について	

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
		○議会運営に関する申合せ事項について ○本日の議事日程について	
9.13 (金)	13:02 ～ 16:30 (00:03)	○本日の案件と議事次第について ○決算審査特別委員会の証書類の閲覧について	
11. 5 (火)	09:30 ～ 10:18 (00:05)	○市長提出事件及び福祉部長の本会議欠席について ○議長・議員提出事件について ○付議事件の取扱いについて ○会期の決定について ○本日の案件と議事次第について	
11.22 (金)	10:04 ～ 10:15 (00:11)	○議事日程について ○市長職務代理者提出事件について ○付議事件の取扱いについて ○会期の決定について	閉会中
11.26 (火)	09:30 ～ 13:35 (00:06)	○議長・議員提出追加事件について ○付議事件の取扱いについて ○本日の案件と議事次第について ○各会派提出の要望意見書について ○議会運営に関する申合せ事項について	
11.29 (金)	13:00 ～ 13:17 (00:01)	○選挙管理委員及び補充員について ○本日の案件と議事次第について	
12.24 (火)	09:30 ～ 10:58 (00:03)	○市長提出事件について ○付議事件の取扱いについて ○会期の決定について ○本日の案件と議事次第について	
7. 1.15 (水)	09:30 ～ 13:07 (00:03)	○市長提出事件について ○付議事件の取扱いについて ○会期の決定について ○本日の案件と議事次第について	
2.17 (月)	13:00 ～ 13:20 (00:20)	○市長提出事件について ○議員提出事件について ○付議事件の取扱いについて ○会期の決定について ○代表質問の発言順位の決定について ○第7回苫小牧市議会議場コンサートについて	閉会中
2.26 (水)	09:31 ～ 15:58 (00:03)	○代表質問の通告内容について ○要望意見書等の会派への参考配信について	
2.27 (木)	15:45 ～ 15:56 (00:11)	○動議の取扱いについて ○各会派提出の要望意見書について	
2.28 (金)	09:45 ～ 16:06 (00:03)	○本会議開始後における議長の発言の確認について	
3.11 (火)	13:00 ～ 13:21 (00:08)	○市長提出追加事件について ○議長・議員提出追加事件について ○議員提出追加事件について ○付議事件の取扱いについて ○議会運営に関する申合せ事項の改正について	

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
3. 17 (月)	13:00 ～ 15:03 (00:18)	○本日の案件と議事次第について ○議員及び市側双方の質問の在り方について	

(7) 特別委員会

《総合開発特別委員会》

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
6. 6. 20 (木)	10:02 ～ 12:29 (02:27)	○所管事項 ・ 苫小牧地区工業団地内企業立地動向について ・ 米軍再編に伴う米軍機訓練移転について ・ 航空機事故関連について ・ 苫小牧駅前再整備の進捗状況について	
9. 12 (木)	10:00 ～ 12:00 (02:00)	○所管事項 ・ 米軍再編に伴う米軍機訓練移転について ・ 日独西共同訓練及び日独共同訓練の実施結果について ・ 苫小牧駅前再整備の進捗状況について ・ (株) 苫東の経営概況について ・ 中央要望について	
10. 8 (火)	10:01 ～ 11:05 (01:04)	○所管事項 ・ 米軍再編に伴う米軍機訓練移転等について	閉会中
10. 24 (木)	—————	○中央要望 ・ 国土交通省、海上保安庁、財務省	閉会中
11. 28 (木)	10:00 ～ 13:58 (02:57)	○所管事項 ・ 中央要望について ・ 陸上自衛隊による戦車等の公道自走訓練について ・ 東胆振定住自立圏共生ビジョン（素案）について ・ 米軍再編に伴う米軍機訓練移転等について ・ 航空機事故関連について ・ 再エネ導入推進と自然環境等保全との調和に関する検討状況について ・ 第4期苫小牧市役所エコオフィスプランの進捗状況について ・ 苫小牧駅前再整備の進捗状況について ・ (仮称) 苫小牧市周辺エリアにおけるまちづくりの在り方検討調査業務__中間報告について	
7. 3. 13 (木)	10:00 ～ 15:03 (04:02)	○所管事項 ・ 東胆振定住自立圏共生ビジョンの更新について ・ 苫小牧市未来まちづくり戦略（案）について ・ 苫小牧駅前再整備基本計画に係るパートナー事業者募集について ・ 苫小牧市多文化共生指針（案）について ・ ゼロカーボンの推進に向けた取組状況について ・ 令和7年度苫小牧港港湾整備事業予算及び令和6年苫小牧港の港勢について	

《安全・安心及び市民文化ホールに関する特別委員会》

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
6. 6. 20 (木)	10:00 ～ 10:57 (00:57)	○所管事項 ・ 日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震に伴う津波対策について ・ 苫小牧市民文化ホール整備運営事業の進捗状況について	
9. 12 (木)	10:01 ～ 11:34 (01:33)	○所管事項 ・ 苫小牧市防災会議の開催結果について ・ 苫小牧市民文化ホール整備運営事業の進捗状況について	
11. 28 (木)	10:00 ～ 10:57 (00:57)	○所管事項 ・ 苫小牧市民文化ホール整備運営事業の進捗状況について ・ 令和6年度樽前山火山噴火総合防災訓練について ・ 勇払公民館屋上避難整備について	
7. 3. 13 (木)	10:00 ～ 11:48 (01:48)	○所管事項 ・ 災害時応援協定の締結について ・ 令和6年度樽前山火山噴火総合防災訓練の結果について ・ 苫小牧市地域防災計画の改訂について ・ 苫小牧市民文化ホール整備運営事業の進捗状況について	

《令和5年度一般会計決算審査特別委員会》

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
6. 9. 30 (月)	10:06 ～ 19:21 (06:12)	○第7回定例会・議案第2号（歳出①議会費、②総務費）	閉会中
10. 1 (火)	10:02 ～ 19:51 (07:56)	○第7回定例会・議案第2号（歳出③民生費～⑥農水産業費）	閉会中
10. 2 (水)	10:00 ～ 18:38 (06:56)	○第7回定例会・議案第2号（歳出⑦商工費～⑭予備費、歳入、調書） ○総括質疑、討論、表決	閉会中

《令和5年度企業会計決算審査特別委員会》

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
6. 10. 3 (木)	10:00 ～ 16:34 (05:00)	○第7回定例会・議案第3号（国保）～第6号（水道）	閉会中
10. 4 (金)	10:00 ～ 16:39 (04:54)	○第7回定例会・議案第6号（水道）～第9号（卸売市場） ○総括質疑、討論、表決	閉会中

《令和7年度一般会計予算審査特別委員会》

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
7. 3. 4 (火)	10:10 ～ 17:05 (05:30)	○第12回定例会・議案第10号（歳出①議会費、②総務費）	
3. 5 (水)	10:00 ～ 17:04 (05:37)	○第12回定例会・議案第10号（歳出②総務費、③民生費）及び関連議案第25号	
3. 6 (木)	10:00 ～ 18:20 (06:41)	○第12回定例会・議案第10号（歳出③民生費、④環境衛生費）及び関連議案第25号	

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
3. 7 (金)	10:00 ～ 19:39 (07:57)	○第12回定例会・議案第10号(歳出④環境衛生費～⑧土木費)	
3.10 (月)	10:00 ～ 19:08 (07:27)	○第12回定例会・議案第10号(歳出⑧土木費～⑩教育費)	
3.11 (火)	10:00 ～ 11:48 (00:49)	○第12回定例会・議案第10号(歳出⑪公債費～⑭予備費、歳入、予算条文) ○総括質疑、討論、表決	

《令和7年度企業会計予算審査特別委員会》

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
7. 3. 4 (火)	10:03 ～ 16:41 (05:05)	○第12回定例会・議案第11号(国保)、議案第12号(介護)	
3. 5 (水)	10:00 ～ 16:33 (04:53)	○第12回定例会・議案第12号(介護)～議案第15号(下水道)	
3. 6 (木)	10:00 ～ 16:34 (04:56)	○第12回定例会・議案第16号(病院)、議案第17号(卸売市場) ○総括質疑、討論、表決	

(8) 全員協議会

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
11.20 (水)	13:00 ～ 14:01 (01:01)	○協議事項 ・議員定数について	閉会中

(9) 議会改革検討会

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
6. 6.21 (金)	11:02 ～ 11:47 (00:45)	○協議事項 ・議員定数について ・議会のICT化の推進について ・議会BCPの策定について	
9.13 (金)	11:00 ～ 11:34 (00:34)	○協議事項 ・議員定数について ・議会のICT化の推進について ・議会BCPの策定について	
11.29 (金)	11:00 ～ 13:45 (01:11)	○協議事項 ・議員定数について ・議会のICT化の推進について ・議会BCPの策定について	
7. 3.17 (月)	11:02 ～ 11:34 (00:32)	○協議事項 ・議会改革検討会検討項目の進捗状況について ・議会のICT化の推進について ・防災訓練について	

(10) 会議日程表

【第6回定例会】 6. 6. 13 (木) ～ 6. 21 (金) (会期9日間)

日 程	会 議 区 分	付 議 事 件
1 6. 13 木	本 会 議	10:00～17:12
		・議員表彰の伝達 ・新任部長の紹介について ・会期の決定 (6. 13～6. 21 9日間) ・諸般の報告 ・報告 (第1号～第5号) ・陳情付託 (第1号) ・諮問第1号 (人事案件＝全員協議会持越し) ・一般質問 (6人)
2 6. 14 金	本 会 議	10:00～16:32
		・一般質問 (6人)
3 6. 15 土	休 会	—————
4 6. 16 日	休 会	—————
5 6. 17 月	本 会 議	10:00～18:00
	議会運営委員会	15:07～18:00
		・市長提出追加事件について ・議長・議員提出追加事件について ・付議事件の取扱いについて ・各会派提出の要望意見書について ・本日の議事日程について
6 6. 18 火	本 会 議	10:00～17:34
		・一般質問 (5人) ・陳情付託 (第2号・第3号) ・諮問 (第1号) ・議案 (第1号)
7 6. 19 水	各 常 任 委 員 会	10:00～13:29
		・付議事件及び所管事項
8 6. 20 木	各 特 別 委 員 会	10:00～12:29
		・所管事項
9 6. 21 金	議会改革検討会	11:02～11:47
		・議員定数について ・議会の I C T 化の推進について ・議会 B C P の策定について
	議会運営委員会	13:00～14:16
		・議長・議員提出追加事件について ・本日の案件と議事次第について
	本 会 議	13:23～14:16
		・報告 (第6号・第7号) ・議案 (第2号～第14号) ・意見書案 (第1号～第6号) ・その他の議事 (閉会中継続審査の承認、委員派遣の承認)

【第7回定例会】 6. 9. 5 (木) ～ 9. 13 (金) (会期9日間)

日 程	会 議 区 分	付 議 事 件
1 9. 5 木	本 会 議	10:00～17:05
		・会期の決定 (9. 5～9. 13 9日間) ・諸般の報告 ・報告 (第1号～第4号) ・議案第1号 (人事案件＝全員協議会持越し) ・一般質問 (5人)

日 程			会 議 区 分		付 議 事 件	
2	9. 6	金	本 会 議	10:00～16:38	・ 一般質問（５人）	
			議会運営委員会	15:19～16:38	・ 議員の動議の取扱いについて	
3	9. 7	土	休 会	—————		
4	9. 8	日	休 会	—————		
5	9. 9	月	本 会 議	10:00～16:32	・ 一般質問（７人）	
			議会運営委員会	15:08～16:32	・ 市長提出追加事件について ・ 付議事件の取扱いについて ・ 各会派提出の要望意見書について ・ 議会運営に関する申合せ事項について ・ 本日の議事日程について	
6	9.10	火	本 会 議	10:00～17:47	・ 一般質問（４人） ・ 議案（第１号～第１３号） ・ 一般・企業会計決算審査特別委員会設置 ・ 一般・企業会計決算審査特別委員会正副委員長の指名 ・ 一般・企業会計決算審査特別委員会理事会設置及び理事の指名	
7	9.11	水	各 常 任 委 員 会	10:00～12:34	・ 所管事項	
8	9.12	木	各 特 別 委 員 会	10:00～12:00	・ 所管事項	
9	9.13	金	議会改革検討会	11:00～11:34	・ 議員定数について ・ 議会のＩＣＴ化の推進について ・ 議会ＢＣＰの策定について	
			議会運営委員会	13:02～16:30	・ 本日の案件と議事次第について ・ 決算審査特別委員会の証書類の閲覧について	
			本 会 議	13:12～16:30	・ 議案（第１４号～第１８号） ・ 意見書案（第１号） ・ その他の議事（閉会中継続審査の承認、委員派遣の承認）	

【第８回臨時会】 6.11. 5（火） （会期１日）

日 程			会 議 区 分		付 議 事 件	
1	11. 5	火	議会運営委員会	9:30～10:18	・ 市長提出事件及び福祉部長の本会議欠席について ・ 議長・議員提出事件について ・ 付議事件の取扱いについて ・ 会期の決定について ・ 本日の案件と議事次第について	
			本 会 議	10:00～10:18	・ 会期の決定（11. 5 1 日） ・ 諸般の報告 ・ 報告（第 1 号～第 3 号） ・ その他の議事（市長の退職の期日に関する同意） ・ 議案（第 1 号）	

【第9回定例会】 6.11.26（火）～11.29（金） （会期4日間）

日 程	会 議 区 分	付 議 事 件
1 11.26 火	議会運営委員会 9:45～16:32	・議長・議員提出追加事件について ・付議事件の取扱いについて ・本日の案件と議事次第について ・各会派提出の要望意見書について ・議会運営に関する申合せ事項について
	本 会 議 10:00～16:32	・会期の決定（11.26～11.29 4日間） ・諸般の報告 ・その他の議事（総合開発特別委員会委員長の選任について） ・決議案（第1号） ・報告（第1号） ・行政報告 ・議案（第1号、第2号、第7号～第14号）
2 11.27 水	各 常 任 委 員 会 10:00～14:09	・所管事項
3 11.28 木	各 特 別 委 員 会 10:03～12:04	・所管事項
4 11.29 金	議会改革検討会 11:00～13:45	・議員定数について ・議会のICT化の推進について ・議会BCPの策定について
	議会運営委員会 13:00～13:17	・選挙管理委員及び補充員について ・本日の案件と議事次第について
	本 会 議 13:08～13:17	・選挙（選挙管理委員及び補充員の選挙） ・議案（第3号～第6号） ・意見書案（第1号） ・その他の議事（閉会中継続審査の承認、委員派遣の承認）

【第10回臨時会】 6.12.24（火） （会期1日）

日 程	会 議 区 分	付 議 事 件
1 12.24 火	議会運営委員会 9:30～10:58	・市長提出事件について ・付議事件の取扱いについて ・会期の決定について ・本日の案件と議事次第について
	本 会 議 10:00～10:58	・会期の決定（12.24 1日） ・諸般の報告 ・市長就任挨拶 ・議案（第1号～第3号）

【第11回臨時会】 7. 1.15（水） （会期1日）

日 程	会 議 区 分	付 議 事 件
1 1.15 水	議会運営委員会 9:30～13:07	・市長提出事件について ・付議事件の取扱いについて ・会期の決定について ・本日の案件と議事次第について

日 程		会 議 区 分		付 議 事 件
		本 会 議	10:00～13:07	・会期の決定（1.15 1日） ・諸般の報告 ・議案（第1号・第2号）

【第12回定例会】 7. 2.19（水）～ 3.17（月） （会期27日間）

日 程			会 議 区 分		付 議 事 件
1	2. 19	水	本 会 議	10:02～16:38	・ 新任部長の紹介について ・ 会期の決定（2. 19～3. 17 27日間） ・ 諸般の報告 ・ 議案第 1 号（人事案件＝全員協議会持越し） ・ 市政に臨む基本方針及び市政方針並びに教育行政執行方針 ・ 議案（第 2 号～第 9 号、第 3 1 号）
2	2. 20	木	休 会	————	（議案検討日）
3	2. 21	金	休 会	————	（議案検討日）
4	2. 22	土	休 会	————	
5	2. 23	日	休 会	————	
6	2. 24	月	休 会	————	
7	2. 25	火	休 会	————	（議案検討日）
8	2. 26	水	議会運営委員会	9:31～15:58	・ 代表質問の通告内容について ・ 要望意見書等の会派への参考配信について
			本 会 議	10:01～15:58	・ 代表質問（2 人）
9	2. 27	木	本 会 議	10:00～15:06	・ 代表質問（2 人）
			議会運営委員会	15:45～15:56	・ 動議の取扱いについて ・ 各会派提出の要望意見書について
10	2. 28	金	議会運営委員会	9:45～16:06	・ 本会議開始後における議長の発言の確認について
			本 会 議	10:00～16:06	・ 代表質問（2 人） ・ 議案（第 1 号） ・ 一般・企業会計予算審査特別委員会設置 ・ 一般・企業会計予算審査特別委員会正副委員長の指名 ・ 一般・企業会計予算審査特別委員会理事会設置及び理事の指名
11	3. 1	土	休 会	————	
12	3. 2	日	休 会	————	
13	3. 3	月	休 会	————	（議案検討日）
14	3. 4	火	各 予 算 審 査 特 別 委 員 会	10:03～17:05	・ 付議事件審査（新年度予算）
15	3. 5	水	各 予 算 審 査 特 別 委 員 会	10:00～17:04	・ 付議事件審査（新年度予算及び関連議案）
16	3. 6	木	各 予 算 審 査 特 別 委 員 会	10:00～18:20	・ 付議事件審査（新年度予算及び関連議案）
17	3. 7	金	一般会計予算審査特別委員会	10:00～19:39	・ 付議事件審査（新年度予算）

日 程			会 議 区 分		付 議 事 件
18	3. 8	土	休 会	—————	
19	3. 9	日	休 会	—————	
20	3.10	月	一般会計予算審査特別委員会	10:00～19:08	・付議事件審査（新年度予算）
21	3.11	火	一般会計予算審査特別委員会	10:00～11:48	・付議事件審査（新年度予算）
			議会運営委員会	13:00～13:21	・市長提出追加事件について ・議長・議員提出追加事件について ・議員提出追加事件について ・付議事件の取扱いについて ・議会運営に関する申合せ事項の改正について
			本 会 議	13:14～13:21	・報告（第1号・第2号） ・議案第34号・第35号（人事案件＝全員協議会持越し）
22	3.12	水	各常任委員会	10:00～14:06	・所管事項
23	3.13	木	各特別委員会	10:00～15:03	・所管事項
24	3.14	金	休 会	—————	（議案検討日）
25	3.15	土	休 会	—————	
26	3.16	日	休 会	—————	
27	3.17	月	議会改革検討会	11:02～11:34	・議会改革検討会検討項目の進捗状況について ・議会のICT化の推進について ・防災訓練について
			議会運営委員会	13:00～15:03	・本日の案件と議事次第について ・議員及び市側双方の質問の在り方について
			本 会 議	13:33～15:03	・議案（第18号～第24号、第26号～第30号、第32号～第39号） ・その他の議事（閉会中継続審査の承認、委員派遣の承認）

(11) 議決結果表

【第6回定例会】

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
報 告 第 1 号	予算の繰越しについて (令和5年度苫小牧市一般会計予算に係る継続費の繰越し)	市 長	6.13	報 告 終 了	
〃 第 2 号	予算の繰越しについて (令和5年度苫小牧市一般会計予算に係る繰越明許費の繰越し)	〃	〃	〃	
〃 第 3 号	予算の繰越しについて (令和5年度苫小牧市下水道事業会計予算に係る建設改良費の繰越し)	〃	〃	〃	
〃 第 4 号	専決処分について (苫小牧市税条例の一部を改正する条例)	〃	〃	承 認	
〃 第 5 号	専決処分について (損害賠償の額の決定及びこれに係る和解)	〃	〃	報 告 終 了	
〃 第 6 号	厚生委員会審査結果報告について [第6回定例会・陳情第2号 採択、陳情第3号 趣旨採択]	議 長 委員 長	6.21	報 告 ど お り 決 定	陳情第2号 賛成多数 (反対：新緑、 公明、市民) 陳情第3号 賛成多数 (反対：新緑、 公明)
〃 第 7 号	文教経済委員会審査結果報告について [第6回定例会・陳情第1号 不採択]	〃 〃	〃	〃	陳情第1号 賛成少数 (賛成：民主、 共産、触沢議員)
陳 情 第 1 号	最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める要望意見書提出に関する陳情	議 長	6.13 6.21	文教経済委員会付託 不 採 択	
〃 第 2 号	訪問介護の基本報酬引上げの再改定を国に求める要望意見書提出に関する陳情	〃	6.18 〃	厚 生 委 員 会 付 託 採 択	
〃 第 3 号	こどもまんなか社会実現のための条例の制定を求める陳情	〃	〃 〃	厚 生 委 員 会 付 託 趣 旨 採 択	
議 案 第 1 号	令和6年度苫小牧市一般会計補正予算（第2回）について	市 長	6.18	原 案 可 決	
〃 第 2 号	苫小牧市個人番号の利用に関する条例の一部改正について	〃	6.21	〃	
〃 第 3 号	苫小牧市税条例の一部改正について	〃	〃	〃	
〃 第 4 号	苫小牧市公設地方卸売市場事業の設置等に関する条例等の一部改正について	〃	〃	〃	
〃 第 5 号	苫小牧市火災予防条例の一部改正について	〃	〃	〃	
〃 第 6 号	契約の締結について (令和6年度日新団地市営住宅1号棟（3F 24戸）新築主体工事）	〃	〃	〃	
〃 第 7 号	契約の締結について (末広町市営住宅（1-12-1）解体その1工事）	〃	〃	〃	
〃 第 8 号	契約の締結について (大成町市営住宅（1-11-1）東面外壁改修工事）	〃	〃	〃	

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
議 案 第 9 号	動産の取得について (除雪グレーダ)	市 長	6.21	原 案 可 決	
〃 第 10 号	動産の取得について (除雪ドーザ)	〃	〃	〃	
〃 第 11 号	地方自治法第180条の専決処分についての 一部改正について	議 員	〃	〃	
〃 第 12 号	契約の締結について (植苗小中学校大規模改修主体工事)	市 長	〃	〃	
〃 第 13 号	動産の取得について (大口径ホース)	〃	〃	〃	
〃 第 14 号	動産の取得について (指揮支援車及び広報車)	〃	〃	〃	
諮 問 第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦について (松平定明氏、岡部敦子氏)	〃	6.18	可とすることに決定	
意見書案 第 1 号	訪問介護の基本報酬引上げの再改定を国に求 める要望意見書	議 員	6.21	原 案 可 決	賛成多数 (反対：新緑、 公明、市民)
〃 第 2 号	ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林 業・木材産業施策の充実・強化を求める要望 意見書	〃	〃	〃	
〃 第 3 号	改正地方自治法に関わる要望意見書	〃	〃	〃	
〃 第 4 号	地域におけるこども誰でも通園制度の制度拡 充等を求める要望意見書	〃	〃	〃	
〃 第 5 号	地方財政の充実・強化に関する要望意見書	〃	〃	〃	
〃 第 6 号	令和6年度北海道最低賃金改正等に関する要 望意見書	〃	〃	〃	
その他の 議 事 1	閉会中継続審査の承認について	議 長	〃	承 認	
その他の 議 事 2	委員派遣の承認について	〃	〃	〃	

【第7回定例会】

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
報 告 第 1 号	継続費の精算について (住宅建設事業(日新団地市営住宅12号棟))	市 長	9.5	報 告 終 了	
〃 第 2 号	継続費の精算について (西町下水処理センター消化ガス発電設備更 新事業)	〃	〃	〃	
〃 第 3 号	健全化判断比率及び資金不足比率について	〃	〃	〃	
〃 第 4 号	専決処分について (訴えの提起)	〃	〃	〃	
議 案 第 1 号	苫小牧市教育委員会委員の任命について (高橋憲司氏)	〃	9.10	原 案 同 意	
〃 第 2 号	令和5年度苫小牧市一般会計歳入歳出決算の 認定について	〃	9.10 9.13	一般会計決算審査 特別委員会付託 閉会中継続審査	

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
議 案 第 3 号	令和5年度苫小牧市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	市 長	9.10	企業会計決算審査 特別委員会付託	
			9.13	閉会中継続審査	
〃 第 4 号	令和5年度苫小牧市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃	〃	
〃 第 5 号	令和5年度苫小牧市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃	〃	
〃 第 6 号	令和5年度苫小牧市水道事業会計利益剰余金の処分及び決算の認定について	〃	〃	〃	
〃 第 7 号	令和5年度苫小牧市下水道事業会計利益剰余金の処分及び決算の認定について	〃	〃	〃	
〃 第 8 号	令和5年度苫小牧市立病院事業会計決算の認定について	〃	〃	〃	
〃 第 9 号	令和5年度苫小牧市公設地方卸売市場事業会計決算の認定について	〃	〃	〃	
〃 第10号	令和6年度苫小牧市一般会計補正予算（第3回）について	〃	9.10	原 案 可 決	
〃 第11号	令和6年度苫小牧市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1回）について	〃	〃	〃	
〃 第12号	令和6年度苫小牧市介護保険事業特別会計補正予算（第1回）について	〃	〃	〃	
〃 第13号	令和6年度苫小牧市水道事業会計補正予算（第1回）について	〃	〃	〃	
〃 第14号	苫小牧市個人番号の利用に関する条例の一部改正について	〃	9.13	〃	
〃 第15号	苫小牧市国民健康保険条例の一部改正について	〃	〃	〃	
〃 第16号	北海道後期高齢者医療広域連合規約の変更に ついて	〃	〃	〃	
〃 第17号	土地の譲渡について	〃	〃	〃	
〃 第18号	共同指令センター構築業務委託契約の締結について（追認）	〃	〃	〃	賛成多数 （反対：市民）
意見書案 第 1 号	国土強靱化に資する社会資本整備等に関する 要望意見書	議 員	〃	〃	
その他の 議 事 1	閉会中継続審査の承認について	議 長	〃	承 認	
その他の 議 事 2	委員派遣の承認について	〃	〃	〃	

【第8回臨時会】

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
報 告 第 1 号	一般会計決算審査特別委員会審査結果報告に ついて	議 長 委員長	11. 5	報 告 ど お り 決 定	
	〔第7回定例会・議案第2号 原案認定〕				
〃 第 2 号	企業会計決算審査特別委員会審査結果報告に ついて	〃 〃	〃	〃	
	〔第7回定例会・議案第3号～第5号、第8号、第9号 号、第7号 原案可決及び認定〕			原案認定、議案第6	
〃 第 3 号	専決処分について （令和6年度苫小牧市一般会計補正予算（第 4回））	市 長	〃	承 認	

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
議 案 第 1 号	令和6年度苫小牧市一般会計補正予算（第5回）について	市 長	11. 5	原 案 可 決	
その他の 議 事 1	市長の退職の期日に関する同意について	議 長	〃	同 意	

【第9回定例会】

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
報 告 第 1 号	専決処分について （損害賠償の額の決定及びこれに係る和解）	市長職務 代 理 者	11. 26	報 告 終 了	
選 挙 1	苫小牧市選挙管理委員及び補充員の選挙について 委 員 椎名 貴誇、岡部 吉則、 邨山 達哉、藤田健次郎 補充員 畑中 稔（第1順位） 西川 祥一（第2順位） 高島 雅子（第3順位） 川上 啓子（第4順位）	議 長	11. 29	当 選	指名推選
議 案 第 1 号	令和6年度苫小牧市一般会計補正予算（第6回）について	市長職務 代 理 者	11. 26	原 案 可 決	
〃 第 2 号	苫小牧市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について	〃	〃	〃	
〃 第 3 号	苫小牧市税条例の一部改正について	〃	11. 29	〃	
〃 第 4 号	苫小牧市テクノセンター条例の一部改正について	〃	〃	〃	
〃 第 5 号	苫小牧市建築基準法施行条例の一部改正について	〃	〃	〃	
〃 第 6 号	苫小牧市布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等に関する条例の一部改正について	〃	〃	〃	
〃 第 7 号	契約の締結について（追認） （苫小牧市防災行政無線整備業務委託契約）	〃	11. 26	〃	
〃 第 8 号	財産の取得について（追認） （電光掲示板及び照明設備）	〃	〃	〃	
〃 第 9 号	財産の取得について（追認） （充電保管庫）	〃	〃	〃	
〃 第 10 号	西町こ線橋（花園跨線橋）補修工事の施行に関する協定の締結について（追認）	〃	〃	〃	
〃 第 11 号	指定管理者の指定について	〃	〃	〃	
〃 第 12 号	指定管理者の指定について	〃	〃	〃	
〃 第 13 号	指定管理者の指定について	〃	〃	〃	
〃 第 14 号	指定管理者の指定について	〃	〃	〃	
意見書案 第 1 号	慢性閉塞性肺疾患の潜在的な患者に対する適切な対応を求める要望意見書	議 員	11. 29	〃	
決 議 案 第 1 号	総合開発特別委員会設置に関する決議の一部を変更する決議	〃	11. 26	〃	
その他の 議 事 1	総合開発特別委員会委員長の選任について	議 長	〃	選 任	

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
その他の 議 事 2	閉会中継続審査の承認について	議 長	11. 29	承 認	
その他の 議 事 3	委員派遣の承認について	〃	〃	〃	

【第10回臨時会】

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
議 案 第 1 号	定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の 締結について	市 長	12. 24	原 案 可 決	
〃 第 2 号	定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の 締結について	〃	〃	〃	
〃 第 3 号	定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の 締結について	〃	〃	〃	

【第11回臨時会】

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
議 案 第 1 号	令和 6 年度苫小牧市一般会計補正予算（第 7 回）について	市 長	1. 15	原 案 可 決	
〃 第 2 号	苫小牧市特別職の職員の給与に関する条例等 の一部改正について	〃	〃	〃	

【第12回定例会】

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
報 告 第 1 号	一般会計予算審査特別委員会審査結果報告に ついて	議 長 委員長	3. 11	報 告 ど お り 決 定	
	[第12回定例会・議案第10号、第25号 原案可決]				
〃 第 2 号	企業会計予算審査特別委員会審査結果報告に ついて	〃 〃	〃	〃	
	[第12回定例会・議案第11号～第17号 原案可決]				
議 案 第 1 号	苫小牧市固定資産評価審査委員会委員の選任 について （中原茂人氏、岡田圭正氏、藤本洋司氏）	市 長	2. 28	原 案 同 意	
〃 第 2 号	令和 6 年度苫小牧市一般会計補正予算（第 8 回）について	〃	2. 19	原 案 可 決	
〃 第 3 号	令和 6 年度苫小牧市国民健康保険事業特別会 計補正予算（第 2 回）について	〃	〃	〃	
〃 第 4 号	令和 6 年度苫小牧市介護保険事業特別会計補 正予算（第 2 回）について	〃	〃	〃	
〃 第 5 号	令和 6 年度苫小牧市後期高齢者医療特別会計 補正予算（第 1 回）について	〃	〃	〃	
〃 第 6 号	令和 6 年度苫小牧市水道事業会計補正予算（ 第 2 回）について	〃	〃	〃	
〃 第 7 号	令和 6 年度苫小牧市下水道事業会計補正予算 （第 1 回）について	〃	〃	〃	
〃 第 8 号	令和 6 年度苫小牧市立病院事業会計補正予算 （第 1 回）について	〃	〃	〃	
〃 第 9 号	令和 6 年度苫小牧市公設地方卸売市場事業会 計補正予算（第 1 回）について	〃	〃	〃	

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
議 案 第 10 号	令和 7 年度 苫小牧市一般会計予算について	市 長	2. 28	一般会計予算審査 特別委員会付託	
			3. 11	原 案 可 決	
〃 第 11 号	令和 7 年度 苫小牧市国民健康保険事業特別会 計予算について	〃	〃	企業会計予算審査 特別委員会付託	
			〃	原 案 可 決	
〃 第 12 号	令和 7 年度 苫小牧市介護保険事業特別会計予 算について	〃	〃	〃	
			〃	〃	
〃 第 13 号	令和 7 年度 苫小牧市後期高齢者医療特別会計 予算について	〃	〃	〃	
			〃	〃	
〃 第 14 号	令和 7 年度 苫小牧市水道事業会計予算につ いて	〃	〃	〃	
			〃	〃	
〃 第 15 号	令和 7 年度 苫小牧市下水道事業会計予算につ いて	〃	〃	〃	
			〃	〃	
〃 第 16 号	令和 7 年度 苫小牧市立病院事業会計予算につ いて	〃	〃	〃	
			〃	〃	
〃 第 17 号	令和 7 年度 苫小牧市公設地方卸売市場事業会 計予算について	〃	〃	〃	
			〃	〃	
〃 第 18 号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関 係条例の整理に関する条例の制定について	〃	3. 17	原 案 可 決	
〃 第 19 号	苫小牧市議会の個人情報の保護に関する条例 の一部改正について	議 員	〃	〃	
〃 第 20 号	苫小牧市個人番号の利用に関する条例及び苫 小牧市税条例の一部改正について	市 長	〃	〃	
〃 第 21 号	苫小牧市一般職の職員に関する条例の一部改 正について	〃	〃	〃	
〃 第 22 号	苫小牧市職員の育児休業等に関する条例の一 部改正について	〃	〃	〃	
〃 第 23 号	苫小牧市職員の退職手当に関する条例の一部 改正について	〃	〃	〃	
〃 第 24 号	苫小牧市手数料条例の一部改正について	〃	〃	〃	
〃 第 25 号	苫小牧市母子家庭等児童入学援助金支給条例 の廃止について	〃	2. 28	一般会計予算審査 特別委員会付託	
			3. 11	原 案 可 決	
〃 第 26 号	苫小牧市自然環境等と再生可能エネルギー発 電事業との調和に関する条例の制定について	〃	3. 17	原 案 可 決	
〃 第 27 号	苫小牧市建築基準法施行条例の一部改正につ いて	〃	〃	〃	
〃 第 28 号	苫小牧市高齢者、障害者等の移動等の円滑化 のために必要な特定公園施設の設置基準に関 する条例の一部改正について	〃	〃	〃	
〃 第 29 号	苫小牧市消防団条例の一部改正について	〃	〃	〃	
〃 第 30 号	契約の締結について	〃	〃	〃	
〃 第 31 号	土地の譲渡について	〃	2. 19	〃	
〃 第 32 号	市道路線の廃止について	〃	3. 17	〃	
〃 第 33 号	市道路線の認定について	〃	〃	〃	

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
議 案 第 34 号	苫小牧市副市長の選任について (町田雅人氏)	市 長	3.17	原 案 同 意	
〃 第 35 号	苫小牧市教育委員会教育長の任命について (山本俊介氏)	〃	〃	〃	
〃 第 36 号	令和 6 年度苫小牧市一般会計補正予算（第 9 回）について	〃	〃	原 案 可 決	
〃 第 37 号	令和 7 年度苫小牧市一般会計補正予算（第 1 回）について	〃	〃	〃	
〃 第 38 号	苫小牧市議会会議規則の一部改正について	議 員	〃	〃	
〃 第 39 号	財産の取得について	市 長	〃	〃	
その他の 議 事 1	閉会中継続審査の承認について	議 長	〃	承 認	
その他の 議 事 2	委員派遣の承認について	〃	〃	〃	

(12) 代表・一般質問内容

【第6回定例会】

一般質問

年 月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
6. 6. 13	1	首 藤 孝 治 (改革フォーラム)	1 まちづくり (1) 駅前再開発計画と旧サンプラザビル問題について 2 ゼロカーボン (1) G X (グリーントランスフォーメーション) への取組について
	2	森 本 健 太 (日本共産党市議団)	1 市販薬等過剰摂取と違法薬物の依存症対策について 2 理美容サービスの拡充について 3 死亡時の各種手続と終活について
	3	桜 井 忠 (会派市民)	1 市長の政治姿勢 (1) 地方自治法改正について (2) パワハラ問題について 2 ワクチン行政 (1) 新型コロナワクチンについて (2) HPVワクチンについて 3 市所有文化財について
	4	志 方 光 徳 (新 緑)	1 駅前再開発 (1) 基本合意について (2) スケジュールについて (3) 事業者選定について (4) 今後について 2 祭りの運営 (1) 苫小牧の魅力の発信について (2) ステージイベントのアップデートについて (3) 伝統とコンテンツ性について 3 内部事務の未来対応 (1) E B P M及び各種データ連携に関する取組の進捗について 4 行政B C P (1) 移動系防災行政無線の運用促進に向けた取組の進捗について
	5	池 田 謙 次 (公明党議員団)	1 防災行政 (1) 避難所と防災タワーについて 2 環境行政 (1) ドッグランについて 3 観光行政 (1) 港のにぎわいについて 4 少子化対策 (1) こども誰でも通園制度について 5 まちづくり (1) 移住、定住について (2) 駅前の整備について

年 月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
	6	小 山 征 三 (民主クラブ)	1 政治姿勢 (1) 市長の公務復帰について (2) 駅前再整備について 2 市民自治 (1) まちかどミーティングについて (2) 町内会・自治会活動と加入促進について 3 防災対策 (1) 避難施設及び避難経路の確保について (2) 避難所の防寒対策について (3) 防災計画の改正と職員の防災意識の向上について
6. 6. 14	7	橋 本 智 子 (民主クラブ)	1 環境行政 (1) 美々川周辺の環境について (2) 再生可能エネルギーについて (3) ゼロカーボンシティについて (4) 野生鳥獣対策について 2 観光政策 (1) 日高山脈襟裳十勝国立公園について (2) 樽前山について 3 消費者行政 (1) 消費生活相談について
	8	大 西 厚 子 (公明党議員団)	1 健康行政 (1) H P Vワクチン ア キャッチアップ接種について イ 男性への接種について (2) H P V検査について (3) 産後ケア対策について 2 介護行政 (1) 介護人材確保 ア 外国人介護人材について イ 高齢者施設におけるリスクマネジメント、ハラスメント対策について 3 女性政策 (1) 公共施設の生理用品配置について 4 公園整備 (1) 緑ヶ丘公園のトイレの洋式化について
	9	神 山 哲太郎 (公明党議員団)	1 市民行政 (1) 自転車の安全対策について 2 福祉行政 (1) 市で行う交通料金助成制度について (2) 身寄りのない高齢者支援について 3 環境行政 (1) 共同墓の現況と課題について 4 教育行政

年 月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			(1) 部活動の地域移行 ア 拠点校方式の課題等について イ クラブへ委託するための課題について
	10	嶋 中 康 晴 (新 緑)	1 災害対策 (1) 第2学校給食共同調理場について 2 福祉行政 (1) 緊急通報システムについて 3 教育行政 (1) 小中学校における合理的配慮について (2) とまこまい型部活動地域移行ビジョンについて
	11	佐々木 修 司 (民主クラブ)	1 地方自治法の一部を改正する法律案について 2 高齢者等緊急通報システム設置事業について 3 いとい北保育園について 4 熱中症対策 (1) 市スポーツ施設における対策について (2) 小中学校における対策について 5 落雷対策 (1) 市スポーツ施設における対策について (2) 小中学校における対策について
	12	原 啓 司 (日本共産党市議団)	1 指定管理事業者の労働について 2 同性カップル支援 (1) ファミリーシップ制度について (2) パートナースhip宣誓カップルの住民票上の記載について
	13	喜 多 新 二 (新 緑)	1 明治天皇御小休所の移転について 2 先進地視察における学力向上について 3 窓口サービスの効率化について 4 民生委員児童委員について 5 独居高齢者の対応について 6 高齢者優待乗車について 7 公衆浴場における高齢者対応について
6. 6. 17	14	谷 川 芳 一 (会派市民)	1 市長の今後の動向について 2 福祉行政 (1) 手話の普及について 3 都市建設行政 (1) みのり公園の計画について (2) ウトナイ街路5-2号線等について
	15	富 岡 隆 (日本共産党市議団)	1 地方自治法の改正問題について 2 訪問介護の基本報酬引下げ問題について
	16	松 尾 省 勝 (民主クラブ)	1 市内における高齢者を取り巻く環境について 2 地域づくり加速化事業について
	17	大 野 正 和 (公明党議員団)	1 福祉行政 (1) 公共施設におけるおむつ交換スペースの設置の進捗状況について

年 月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			2 公共施設 (1) 公共施設の利用料金 ア スポーツ施設について イ 文化施設について 3 健康行政 (1) 带状疱疹ワクチンについて (2) アピアランスケアに関する取組について 4 教育行政 (1) 通学路の安全対策と指導について
	18	山 田 隆 子 (新 緑)	1 教育行政 (1) 児童生徒の健康診断について 2 女性支援行政 (1) 女性支援新法の施行について 3 雇用振興 (1) 雇用の場の拡大と就労支援について
	19	小野寺 幸 恵 (日本共産党市議団)	1 教育行政 (1) 不登校支援と体制強化について (2) 教員の負担軽減について (3) 中央図書館の適正な運営について 2 自衛隊と自衛官募集について
	20	金 澤 俊 (新 緑)	1 駅前再開発 (1) 駅前再開発について 2 財政政策 (1) 今後の市財政と政策推進について (2) 今後の公共施設整備について 3 経済政策 (1) 企業進出に関わる市の取組について 4 教育政策 (1) いじめ、不登校対策について
6. 6. 18	21	竹 田 秀 泰 (新 緑)	1 まちづくり政策 (1) 市民文化ホールについて (2) 保育園について (3) 道路維持について 2 消防行政 (1) 消防クラブについて 3 政治姿勢 (1) 駅前再開発について
	22	牧 田 俊 之 (改革フォーラム)	1 ゼロカーボン (1) 地域の脱炭素化について (2) 企業の取組について 2 産業振興 (1) 企業進出について (2) R a p i d u s 関連インフラ整備について

年 月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			3 安全・安心 (1) 交通安全 ア 横断歩道について イ 信号制御について
	23	松 井 雅 宏 (改革フォーラム)	1 カスタマーハラスメント対策について 2 ゼロカーボンの取組に向けた市有地活用について 3 終活支援について
	24	触 沢 高 秀 (無 所 属)	1 環境行政 (1) 森林環境税、森林環境譲与税について 2 学校給食 (1) 給食食材のオーガニック化への取組について 3 オーガニックビレッジについて 4 新型コロナワクチン (1) ワクチン接種に関わる救済制度について (2) 副反応被害の状況について (3) 市の相談体制について
	25	山 谷 芳 則 (新 緑)	1 教育行政 (1) 小中学校規模適正化について (2) 小・中学校施設整備計画について

【第7回定例会】

一般質問

年 月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
6. 9. 5	1	原 啓 司 (日本共産党市議団)	1 防災行政 (1) 要配慮者対策について (2) 災害広報について (3) 受援計画について (4) 被災者のこころのケアについて (5) 地域防災計画への多様な意見の反映について 2 高齢者福祉 (1) 訪問介護事業の運営について (2) 認知症高齢者の支援について 3 平和行政 (1) 戦争遺跡の保全と継承について (2) 平和教育について 4 公共交通 (1) 市内バス路線再編後の影響について (2) 公共交通の今後について 5 放課後児童クラブ民間委託後の運営について
	2	桜 井 忠 (会派市民)	1 ワクチン行政 (1) 今までのワクチンについて (2) 北海道医報について (3) 死亡補償の差について

年 月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			2 小中学校へのクーラー設置について 3 旅費規定等について 4 有機フッ素 (1) R a p i d u s の工業用水の汚染について (2) 新千歳空港周辺の使用について (3) 出光興産火災の際の泡消火薬剤について
	3	山 谷 芳 則 (新 緑)	1 公共交通 (1) 市内バス路線再編について (2) 自動運転バス実証事業について 2 健康行政 (1) 熱中症の予防と対策 ア 今年度の状況について イ 市庁舎の状況について ウ クーリングシェルターについて エ 小中学校の状況について 3 教育行政 (1) さくら連絡網について
	4	神 山 哲太郎 (公明党議員団)	1 教育行政 (1) 教員確保の現状と課題について (2) 不登校対策 ア 小学生への対応と各機関の連携について イ 高校受験への対応について (3) 部活動の地域移行 ア 拠点校方式の課題と将来について イ 指導者の確保と課題について 2 消防行政 (1) A E Dの配置と利用実態について (2) 救命講習について 3 福祉行政 (1) 視覚障害者の音声コードについて
	5	小 山 征 三 (民主クラブ)	1 市長の健康状態と職務代理者について 2 東胆振消防指令業務共同運用について 3 自治体W i - F iの整備、利活用について
	6	牧 田 俊 之 (改革フォーラム)	1 安全・安心 (1) 大雨対策について 2 公共施設 (1) 公共施設の冷房設備について 3 教育 (1) 家庭の教育力について 4 産業振興 (1) 次世代半導体関連企業について
	7	山 田 隆 子 (新 緑)	1 男女平等参画 (1) 市職員の女性管理職の割合等について

年 月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			(2) 苫小牧市男女平等参画基本計画について 2 市民行政 (1) 証明取扱所の業務について (2) 出張所の業務について 3 健康行政 (1) 産後ケア事業について
	8	大 野 正 和 (公明党議員団)	1 公共交通 (1) 利用促進について 2 スポーツ振興 (1) 苫小牧市スポーツ推進委員について (2) 八地区スポーツフェスティバルについて (3) ハイランドスポーツセンターについて 3 健康行政 (1) 受動喫煙対策について (2) アピアランスケアについて 4 こども子育て行政 (1) 児童センターによるこどもの居場所づくりについて 5 福祉行政 (1) 高齢者見守りにについて 6 防災行政 (1) 災害備蓄品について
	9	喜 多 新 二 (新 緑)	1 市の総合計画策定における指標について 2 障がい者雇用の現状について 3 部活動地域移行の現状について 4 高齢者優待乗車について 5 サイクリングロードについて
	10	大 西 厚 子 (公明党議員団)	1 非核平和行政 (1) 平和事業について 2 健康行政 (1) 産後ケア対策について (2) プレコンセプションケアの推進について (3) 乳がん対策について 3 福祉行政 (1) 認知症対策について 4 集音器つき軟骨伝導イヤホンの窓口への導入について
6. 9. 9	11	志 方 光 徳 (新 緑)	1 駅前の再整備の進捗について 2 コスプレフェスタの今後について 3 市立病院の決済の見直しの進捗について
	12	首 藤 孝 治 (改革フォーラム)	1 公立病院 (1) 苫小牧市立病院の今後の在り方について 2 公共交通 (1) ナイとまバス事業について 3 スポーツ施設

年 月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			(1) アーバンスポーツの将来構想について
	13	嶋 中 康 晴 (新 緑)	1 交通行政 (1) ライドシェアについて 2 スポーツ振興 (1) 第1回とまこまい氷夏フェス2024について (2) 市民ランナー増加による健康増進について (3) 総合体育館のビジョンについて
	14	橋 本 智 子 (民主クラブ)	1 まちづくり (1) 駅前再整備事業について (2) 企業進出に備えたまちづくりについて 2 環境行政 (1) 風力発電について (2) 生物多様性について 3 暑さ対策 (1) 学校における暑さ対策について (2) クーリングシェルターについて 4 ヤングケアラーについて
	15	竹 田 秀 泰 (新 緑)	1 政治姿勢 (1) 企業進出のまちづくりについて (2) 駅前再開発について (3) 自主防災について 2 福祉行政 (1) 介護福祉について
	16	松 尾 省 勝 (民主クラブ)	1 今後のパートナーシップ制度について 2 時代に合わせた道路環境の改善について 3 犯罪被害者等支援特化条例の制定について
	17	触 沢 高 秀 (無 所 属)	1 新型コロナワクチン (1) 定期接種について (2) 新型コロナワクチンについて (3) ワクチンの安全性について (4) 治験について (5) 情報提供及び周知について (6) 救済制度について
6. 9. 10	18	小野寺 幸 恵 (日本共産党市議団)	1 地方自治法の改正 (1) 国民の安全に重大な影響を及ぼす事態における国と地方公共団体との関係等の特例の運用について (2) 地域の多様な主体の連携及び協働の推進について 2 自衛官募集と自衛隊への職業体験における市と市教委の認識と今後の在り方について 3 部活動の拠点校化と地域移行について
	19	金 澤 俊 (新 緑)	1 来年度予算について 2 経済政策 (1) 各種大会等と地域経済の活性化について

年 月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			(2) 企業誘致とインフラ整備について 3 教育政策 (1) 不登校対策強化について
	20	松 井 雅 宏 (改革フォーラム)	1 G I G Aスクールの取組について 2 ふれあい収集の見直しについて
	21	佐々木 修 司 (民主クラブ)	1 行政組織 (1) 職員採用について (2) 中途退職対策について (3) ハラスメント対策について

【第12回定例会】

代表質問

年 月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
7. 2. 26	1	山 谷 芳 則 (新 緑)	1 政治姿勢 (1) 今後のまちづくりに対する姿勢 ア ポテンシャルをいかしたまちづくりについて イ 選ばれるまちプロジェクトについて 2 基本政策 (1) 子どもど真ん中のまち 苫小牧 ア 子育て支援の拡充 (ア) 小学校入学祝い給付事業について (イ) ひとり親家庭への経済的自立支援について (ウ) こども計画策定について (エ) 1 か月児健診の費用助成について (オ) 子育て環境の整備について イ 子育て機能の拠点形成 (ア) 駅前再開発に伴う全天候型遊具広場の形成について (イ) 一時保護所機能の強化について ウ 子ども若者のメンタルヘルスケアの推進 (ア) 子育てに関する総合窓口の設置について (イ) 居場所機能の充実について エ ヤングケアラーへの支援体制について オ 医療的ケア児への支援体制について (2) 経済発展最大化のまち 苫小牧 ア 苫小牧ブランドの発信による関係人口の増加について イ 企業誘致のトップセールスとアプローチの体制について ウ 遊休市有地を活用した再エネ導入について エ 既存企業へのフォローアップ強化について オ 中小企業の振興について カ 人手不足対策と多文化共生の推進 (ア) インターンシップ受入れ企業の拡充と支援の強化について (イ) 雇用・労働環境の整備・充実について

年 月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			(ウ) 多文化共生の取組について - キ 港湾整備とポートセールスの推進について (3) よい環境と活力あふれるまち 苫小牧 - ア 苫小牧駅前再開発について - イ 今後のまちづくりの方向性について - ウ 総合体育館の整備について - エ ゼロカーボンシティの推進 (ア) 再生可能エネルギーの適正導入の推進について (イ) 水素・アンモニア供給拠点形成について - オ 近未来の公共交通網の整備促進について - カ 新千歳空港の拠点形成強化と周辺環境対策の推進について - キ 統合型リゾート誘致の取組について - ク ゼロごみのまちの進化 (ア) 家庭ごみ収集について (イ) (仮称) 環境マイスター制度について (ウ) ごみの減量とリサイクルの推進について - ケ 空き家対策について - コ 上下水道の整備・健全な維持管理について - サ 防犯対策の推進について - シ 平和の推進について (4) 教育のまち 苫小牧 - ア 教育行政執行方針 (ア) 夢を語る子どもと実現させる教育環境づくりについて (イ) 市長との連携について (ウ) 確かな学力の育成について (エ) 外国語教育の推進について (オ) いじめの撲滅について (カ) 不登校対策について (キ) 学校規模適正化の取組について (5) 医療・ふくし、防災のまち 苫小牧 - ア 医療と介護DXの推進 (ア) 地域福祉の推進について (イ) 医療DXの推進について (ウ) 介護分野のDXの推進について - イ 東胆振・日高地域の医療圏域の確立 (ア) 出産後の伴走型支援について (イ) 市立病院の周産期医療とDXの推進について - ウ 防災インフラの充実と市民意識の向上 (ア) 地域防災計画の見直しについて (イ) 津波対策について (ウ) 消防・救急体制の充実について - エ 介護ロボット・ICT活用の推進について

年 月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			オ 高齢者の見守り支援の強化について (6) 「スポーツ×文化×観光×健康」のまち 苫小牧 ア スポーツ観光都市 苫小牧の推進 (7) 苫小牧版市内DMOについて (イ) プロスポーツチームのキャンプ及び全国・国際大会等の誘致について イ 市民文化ホールについて ウ スポーツと健康増進を融合させた事業展開について エ 保健予防対策の充実について オ 宿泊税の導入について カ ふらっとみなと市場について (7) 市民総活躍のまち 苫小牧 ア 民間活力の活用と自治体DXの推進 (7) 水道窓口等業務の民間委託について (イ) 行政改革について (ウ) デジタル技術を活用した行政サービスの質向上と業務効率化について イ 公共施設の適切な整備の推進について ウ 市営住宅の整備について エ 公設地方卸売市場水産棟の再整備について オ 男女平等参画の推進について カ より強固なまちづくりの推進環境について キ 市民自治の推進について ク 地域活動の促進について ケ 市政課題解決のための市役所づくりについて コ ハラスメントについて サ 職員のメンタルヘルス対策について シ 市役所内のフリーアドレス化について ス 民間企業等との人事交流について セ 人材育成と人事評価について (8) 予算編成 ア 予算編成について イ 財政状況と今後の財政運営について
	2	神 山 哲太郎 (公明党議員団)	1 政治姿勢 (1) のびゆく苫小牧！選ばれるまち苫小牧へ！に込めた想いと苫小牧の未来について (2) 子どもど真ん中のまち 苫小牧について 2 まちづくり (1) 安全・安心で快適に暮らすまち ア 防災タワーの進捗状況と今後について イ 駅前再開発について ウ 公共交通網の整備について エ 総合体育館について

年 月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			オ 公園の統廃合について カ 防犯対策の推進について (2) 自然環境と環境にやさしいまち ア 戸別収集の今後の展開について イ ゼロカーボンシティの実現と市民の取組について ウ エゾシカ対策について (3) 共に支え合い健やかに暮らすまち ア 帯状疱疹ワクチンの定期接種化について イ 介護人材の確保について ウ 障がい者雇用奨励金について (4) 観光の振興 ア 交流人口の拡大について 3 重点施策 (1) ひとり親家庭への支援について (2) 5歳児健診について (3) 企業誘致の見通しについて 4 教育行政 (1) 不登校児童生徒への支援について (2) 部活動の地域展開の現状と課題について (3) 教職員へのサポート体制の充実について (4) 文化芸術振興推進計画について (5) 科学センターについて (6) 読書活動の推進について
7. 2. 27	3	小 山 征 三 (民主クラブ)	1 政治姿勢 (1) 第20回苫小牧市長選挙について (2) 市政運営の基本的な考え方について (3) 本市の財政状況について (4) 人口ビジョンについて (5) 駅前再整備について (6) 核兵器禁止条約と非核平和都市条例について 2 苫小牧市民文化ホールについて 3 市民自治 (1) 町内会・自治会加入促進について (2) 防犯灯の維持管理について (3) 誹謗中傷に関する条例の制定について 4 防災対策 (1) 防災体制について (2) 災害時の避難施設の整備と避難経路の確保について (3) 消防指令業務共同運用について 5 全世代型の社会保障 (1) 子ども・子育て支援について (2) 高齢者支援について (3) 社会保障分野のマイナンバー制度について

年 月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			6 企業誘致活動について 7 教育行政 (1) 給食費無償化について (2) オンライン学習について
	4	牧 田 俊 之 (改革フォーラム)	1 政治姿勢 (1) 人口20万都市について (2) エゾシカ対策について (3) 債券運用について 2 基本方針 (1) 子どもど真ん中のまち 苫小牧 ア 駅前に全天候型遊具広場の設置について イ 医療的ケア児への支援体制について ウ 5歳児健診について (2) 経済発展最大化のまち 苫小牧 ア 既存企業へのフォローアップについて イ 国際コンテナターミナルについて ウ ゼロごみのまちの進化について (3) 教育のまち 苫小牧 ア 夢を語る子どもについて イ スクールロイヤーについて ウ 小中学校規模適正化について (4) 「スポーツ×文化×観光×健康」のまち 苫小牧 ア プロスポーツチームのキャンプについて イ 宿泊税について ウ ふらっとみなと市場について 3 市政方針 (1) 重点施策 ア COCOTOMAについて (2) まちづくりの目標に関する取組 ア 国際交流の推進について 4 教育行政執行方針 (1) 社会で生きる学びの推進 ア 確かな学力の育成について イ これからの時代に求められる資質・能力について ウ デジタル機器などの適切な利用習慣について (2) 学校・家庭・地域の思いをつむぐ体制の確立 ア 校内教育支援センターについて イ コミュニティ・スクールについて ウ 部活動地域展開について エ 教育環境・学校施設・設備の充実について (3) すべての人が学び続け活躍できる社会の実現 ア 科学センターについて

年 月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
7. 2. 28	5	小野寺 幸 恵 (日本共産党市議団)	1 岩倉市政の１８年とこれからの金澤市政 (1) 民間活力導入の進め方と市長の認識について (2) 行政改革の考え方 ア 職員削減と職場環境について イ 行政改革の目的と官製ワーキングプアについて 2 まちづくり (1) 選ばれるまち苦小牧 ア 人口２０万人の目標と子どもど真ん中について イ 高齢者からも選ばれるまちについて ウ 安心して暮らせる市営住宅の充実について エ 安全・安心の上下水道で選ばれるまちについて (2) 選ばれないまちについて (3) 駅前の再整備と都市再生コンセプトプランについて (4) 半導体企業とまちづくりについて (5) コンパクトシティと東西バランスについて 3 平和行政 (1) 戦後８０年と非核平和事業について (2) 日米再編における米軍戦闘機訓練移転と安全保障に対する市長の姿勢について (3) 自衛官募集について 4 ゼロカーボンシティ (1) 原発依存と今後のエネルギー政策について (2) 気候変動の対策と本市の役割について (3) ごみの資源化推進について 5 ジェンダー平等の推進について 6 市民の暮らしを守る市政 (1) むくもり灯油と緊急福祉灯油について (2) 物価高騰対策について 7 教育行政 (1) 市教委が目指す教育と市長の姿勢について
	6	桜 井 忠 (会派市民)	1 市長の政治姿勢 (1) 市長選の評価・感想 ア 市長選の感想と、２８，８７９票の自己評価について イ 岩倉市政の評価について ウ 全員協議会での発言と市長選での対応について エ 任期についての考えについて オ 人口２０万人と人口減社会について (2) 市長公約 ア 総論 (ア) 進捗状況の評価について (イ) 公約実現の予算と財源について イ 子どもど真ん中のまち 苦小牧について ウ 経済発展最大化のまち 苦小牧について

年 月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			エ 教育のまち 苫小牧について オ よい環境と活力あふれるまち 苫小牧について カ 「スポーツ×文化×観光×健康」のまち 苫小牧について キ 市民総活躍のまち 苫小牧について (3) 市長公約にない施策 ア 法人市民税超過課税について イ 町内会に対する考え方について ウ 学校給食の段階的無償化について エ 弱者を取り残さないまちづくりについて オ 母子健康手帳について カ ワクチン行政の認識について キ 平和の鐘事業について ク 北洋大学について ケ 国際姉妹都市交流について コ 男女の性や夫婦別姓問題などについて

(13) 陳情処理状況

No.	受理年月日	件 名	提 出 者	付託年月日	議決年月日
1	6. 5. 17	最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める要望意見書提出に関する陳情 ○第6回定例会 陳情第1号	苫小牧地区労働組合総連合 議長 横山 傑	6. 6. 13 (文教経済)	6. 6. 21 (不採択)
2	6. 6. 12	訪問介護の基本報酬引き上げの再改定を国に求める要望意見書提出に関する陳情 ○第6回定例会 陳情第2号	苫小牧社会保障推進協議会 会長 宮崎 有広	6. 6. 18 (厚生)	同 上 (採 択)
3	同 上	こどもまんなか社会実現のための条例の制定を求める陳情 ○第6回定例会 陳情第3号	黒澤 航平	同 上 (厚生)	同 上 (趣旨採択)

(14) 意見書提出状況

No.	件 名	議決年月日	提 出 先	備考
1	訪問介護の基本報酬引上げの再改定を国に求める要望意見書 ○第6回定例会 意見書案第1号	6. 6. 21	内閣総理・厚生労働大臣	
2	ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める要望意見書 ○第6回定例会 意見書案第2号	同 上	内閣総理・財務・総務・農林水産・経済産業・国土交通・環境大臣	
3	改正地方自治法に関わる要望意見書 ○第6回定例会 意見書案第3号	同 上	内閣総理・総務大臣、衆議院・参議院各議長	
4	地域におけるこども誰でも通園制度の制度拡充等を求める要望意見書 ○第6回定例会 意見書案第4号	同 上	内閣総理・財務・厚生労働・内閣府特命担当大臣（こども政策少子化対策）、衆議院・参議院各議長	
5	地方財政の充実・強化に関する要望意見書 ○第6回定例会 意見書案第5号	同 上	内閣総理・総務・財務大臣、衆議院・参議院各議長	
6	令和6年度北海道最低賃金改正等に関する要望意見書 ○第6回定例会 意見書案第6号	同 上	北海道労働局長、北海道地方最低賃金審議会会長	
7	国土強靱化に資する社会資本整備等に関する要望意見書 ○第7回定例会 意見書案第1号	6. 9. 13	内閣総理・総務・財務・国土交通・国土強靱化担当大臣、衆議院・参議院各議長	
8	慢性閉塞性肺疾患の潜在的な患者に対する適切な対応を求める要望意見書 ○第9回定例会 意見書案第1号	6. 11. 29	内閣総理・財務・厚生労働大臣	

訪問介護の基本報酬引き上げの再改定を国に求める要望意見書

訪問介護事業所がなくなれば住み慣れた家で暮らしていけない、親を介護施設に入れざるを得ない。３年に１度の介護報酬の改定で、訪問介護の基本報酬が４月から引き下げられたことに怒りと不安の声が広がっています。身体介護、生活援助など訪問介護は、とりわけ独居の方をはじめ要介護者や家族の在宅での生活を支える上で欠かせないサービスです。このままでは在宅介護が継続できません。

介護報酬は介護保険から介護事業所に支払われますが、今回の引下げで訪問介護事業所、とりわけ小規模、零細事業所が経営難に陥り、在宅介護の基盤が崩れるおそれがあります。訪問介護事業所の約４割が赤字になっている中で、既に２０２３年の訪問介護事業所の倒産は６７件と過去最多を更新しています。そのほとんどが地域に密着した小規模、零細事業所です。

厚生労働省は引下げの理由として、訪問介護の利益率が他の介護サービスより高いことを挙げていますが、これはヘルパーが効率的に訪問できる高齢者の集合住宅併設型や都市部の大手事業所が利益率の平均値を引き上げているものであり、実態からかけ離れています。

訪問介護は特に人手不足が深刻です。長年にわたり訪問介護の基本報酬が引き下げられた結果、ヘルパーの給与は常勤でも全産業平均を月額約６万円も下回っています。ヘルパーの有効求人倍率は２０２２年度で１５．５倍と異常な高水準です。

介護職員の処遇改善は、待ったなしの課題です。介護人材の確保のためにも介護報酬引き上げが必要です。

よって、国及び関係機関におかれましては、訪問介護の基本報酬引き上げの再改定を早急に行うよう要望いたします。

以上、地方自治法第９９条の規定により、意見書を提出する。

苫 小 牧 市 議 会

【提出先】内閣総理大臣、厚生労働大臣

ゼロカーボン北海道の実現に資する 森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める要望意見書

北海道の森林は、全国の森林面積のおよそ４分の１を占め、地球温暖化防止や国土の保全、林産物の供給等の多面的機能の発揮が期待されており、これらの機能を十分に発揮させるためには、森林資源の循環利用を進める必要があります。

全国一の森林資源を有する北海道は、２０５０年カーボンニュートラルの実現に向けて、伐採後の着実な植林による森林の若返りや長期間炭素を固定する木材利用の促進、化石燃料の代替となる木質バイオマスの利用促進など森林吸収源対策を積極的に推進する責務を担っています。

北海道では、森林の循環利用に向けて、森林整備事業や治山事業など国の事業を活用し、植林・間伐や路網の整備、優良種苗の安定供給、山地災害の防止、木造建築物の整備、森林づくりを担う人材の育成など、様々な取組を進めてきたところです。

北海道の森林を将来の世代に引き継ぎ、環境への負荷の少ない循環型社会を形成するためには、活力ある森林づくりや道産木材の利用、防災・減災対策を一層進め、ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を図ることが必要です。

よって、国及び関係機関におかれましては、次の措置を講ずるよう強く要望します。

記

- 1 地球温暖化や山地災害の防止など森林の多面的機能を持続的に発揮させるため、適切な間伐や伐採後の着実な植林の推進に必要な森林整備事業予算や、防災・減災対策の推進に必要な治山事業予算を十分に確保すること。
- 2 森林資源の循環利用を推進するため、成長が早く形質の優れたクリーンラッチなどの優良種苗の安定供給、ＩＣＴ等の活用によるスマート林業の推進、木材加工・流通体制の強化、建築物の木造・木質化や木質バイオマスの熱利用の促進などによる道産木材の需要拡大、外国人材も含めた森林づくりを担う人材の育成・確保などに必要な支援を充実・強化すること。

以上、地方自治法第９９条の規定により、意見書を提出する。

苫 小 牧 市 議 会

【提出先】 内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、国土交通大臣、環境大臣

改正地方自治法に関わる要望意見書

政府は、地方自治法の一部を改正する法律案を閣議決定し、第213回通常国会に提出し、衆参両議院で可決成立しました。

この法律では、新たに大規模な災害、感染症のまん延その他その及ぼす被害の程度においてこれらに類する国民の安全に重大な影響を及ぼす事態における国と地方公共団体との関係等の特例を規定しています。

2000年に施行された、いわゆる地方分権一括法により、国と地方は対等、協力の関係になり、国の関与は必要最低限とすることなどが原則となりましたが、この法律では、憲法で保障された地方自治の本旨や地方分権改革により実現した国と地方の対等な関係が損なわれることを危惧します。

よって、国におかれましては、地方との健全な関係を維持発展させる観点から、国の補充的な指示の取扱いや運用について、丁寧な説明を求めることを要望いたします。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

苫小牧市議会

【提出先】 内閣総理大臣、総務大臣、衆議院議長、参議院議長

地域におけるこども誰でも通園制度の制度拡充等を求める要望意見書

こども誰でも通園制度は、子育て家庭の多くが孤立した育児の中で不安や悩みを抱えており、支援の強化が求められる中、全ての子どもの育ちを応援し、良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に向けて、就労要件を問わず、時間単位等で柔軟に利用できる新たな通園給付制度です。

具体的な制度設計に当たっては、地域における提供体制の状況も見極めながら、令和7年度には法制度化し、令和8年度に法律に基づく新たな給付制度として全自治体で実施すべく、令和5年度から各地で試行的な事業が行われています。

よって、国におかれましては、地域の実情に合わせた、速やかなこども誰でも通園制度の導入に加え、育児と多様な働き方やライフスタイルの両立の推進のために、下記の事項について特段の取組を強く要望いたします。

記

- 1 実施事業所が不足している地域に対し、制度導入を図るために受入先を確保し職員配置や設備基準を満たすための、財政的措置を含む支援策を講じること。
- 2 試行的事業では、補助基準上の1人当たり利用時間の上限は10時間となっていますが、乳幼児数や地理的特性で地域差が生じることもあるため、自治体によって一人当たりの利用時間の上限を増やせるようにすること。
- 3 障害児や医療的ケア児とその家族を支援する観点や、保護者の事情により通園ができない乳幼児に、家庭とは異なる経験や家族以外と関わる機会を創出する観点から、障害児や医療的ケア児の受入れを認めること。
- 4 こども誰でも通園制度を地域資源の一つとして整備し、本制度と合わせて、地域に多様な子育て支援サービスを整え、潜在的待機児童の解消も視野に入れた、重層的な見守り機能が発揮されるような制度設計とすること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

苫小牧市議会

【提出先】 内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣、内閣府特命担当大臣（こども政策 少子化対策）、衆議院議長、参議院議長

地方財政の充実・強化に関する要望意見書

地方公共団体の現状は、急激な少子高齢化に伴う社会保障制度の整備、子育て施策、人口減少下における地域活性化対策はもとより、感染症対策、ＤＸ化、脱炭素化、物価高騰対策など、極めて多岐にわたり新たな役割が求められています。加えて、急激に進められている自治体システムの標準化や多発化する大規模災害への対応も迫られています。

政府はこれまで骨太方針２０２１に基づき、２０２１年度の地方一般財源水準を２０２４年度まで確保することとしてきました。しかし、増大する行政需要から、不足する人員体制の改善を図っていくためには今後はより積極的な財源確保が求められます。

よって、国におかれましては、２０２５年度政府予算及び地方財政の検討に当たっては、現行の地方一般財源水準の確保から一步踏み出した地方財政の充実・強化をするよう、下記の事項の実現を求めます。

記

- 1 社会保障の充実、地域活性化、ＤＸ化、脱炭素化、物価高騰対策、防災・減災、地域公共交通の再構築など、増大する地方公共団体の財政需要を的確に把握し、現行水準以上のより積極的な地方財源の確保、充実を図ること。
- 2 社会保障ニーズが自治体の一般行政経費を圧迫することから、地方単独事業分も含め、十分な社会保障経費の拡充を図ること。特に、これらの分野を支える人材確保に向けた自治体の取組を十分に支える財政措置を講じること。また、保育施設・学童保育施設等職員の処遇改善及び保育施設の配置基準をＯＥＣＤ先進国並みの基準に改善するための予算措置を講じること。
- 3 地方交付税の法定率を引き上げるなど、臨時財政対策債に頼らない、より自律的な地方財政の確立に取り組むこと。また、地方の安定的な財源確保に向けて、所得税、消費税を対象に国税から地方税への税源移譲を行うなど、より抜本的な改善を行うこと。
- 4 政府が減税政策を行う場合、地方財政に影響が出ないように、その財源は必ず保障すること。その際は、国と地方の協議の場を活用するなどし、特段の配慮を行うこと。
- 5 地方創生推進費として確保されている１兆円については、現行の財政需要において不可欠な規模となっていることから、恒久的財源としてより明確に位置付けること。また、その一部において導入されている行革努力や取組の成果に応じた算定方法は、標準的な行政水準を保障するという地方交付税制度の趣旨に反することから、今後採用しないこと。

以上、地方自治法第９９条の規定により、意見書を提出する。

苫小牧市議会

【提出先】 内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、衆議院議長、参議院議長

令和6年度北海道最低賃金改正等に関する要望意見書

道内で働く者の暮らしは昨今の物価上昇で一層厳しく、特に、年収200万円以下の労働者は、道内でも39.6万人と、給与所得者の23.3%に達しています。また、2023年に引き上げた40円で、道内の常用労働者216万人（内パート労働者64.7万人）のうち、48万人を超える労働者が最低賃金近傍に張り付いている状況です。

労働基準法第2条では、労働条件の決定は労使が対等な立場で行うものと定めていますが、現状では最低賃金の影響を受けやすい非正規雇用労働者は、労働条件決定にほとんど関与することができません。

令和5年8月31日に開催された第21回新しい資本主義実現会議において、2030年代半ばまでに、全国加重平均が1,500円となることを目指していくと述べられました。

最低賃金の引上げ金額が低ければ、その近傍で働く多くの方の生活は、より一層厳しいものとなり、個人の消費行動にも影響を与え、北海道経済にも悪影響を与えかねません。

よって、北海道労働局及び北海道地方最低賃金審議会におかれましては、令和6年度の北海道最低賃金の改正に当たって、下記の事項について措置を講ずるよう強く要望いたします。

記

- 1 賃金構造基本統計調査の北海道における短時間労働者の平均時間額や民間の求人時間額などを参考として、経済の自律的成長の実現に向けて、最低賃金を大幅に引き上げること。
- 2 賃上げの原資確保のため、公正取引を促すパートナーシップ構築宣言の宣言企業拡大を進めると同時に、中小企業に対する賃上げしやすい環境整備、支援の充実と安定した経営を可能とする実効ある対策を国へ対し、要請すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

苫 小 牧 市 議 会

【提出先】 北海道労働局長、北海道地方最低賃金審議会会長

国土強靱化に資する社会資本整備等に関する要望意見書

北海道は、豊かで美しい自然環境に恵まれ、広大な大地と海に育まれた豊富で新鮮な食を強みに我が国の食料供給を担うとともに、特有の歴史、文化や気候風土などを有しており、これらの独自性や優位性を生かしながら、将来にわたって持続可能な活力ある北海道の実現を目指しています。

しかしながら、本道の道路を取り巻く環境は、高規格道路における未整備区間などのミッシングリンクをはじめ、自然災害に伴う交通障害幹線道路や通学路における交通事故、道路施設の老朽化など、多くの課題を抱えています。

これらの課題を解消し、食や観光に関連する地域が持つ潜在力を最大限発揮させるためには、平常時、災害時を問わない安定した物流や、広域周遊観光を支える道路ネットワークの整備が必要不可欠です。加えて、積雪寒冷地である本道では、安定した除排雪体制の確保など、冬期間の住民の安全・安心を図ることが必要であります。

よって、国におかれましては、本年発生した能登半島地震や切迫する日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震を踏まえ、高規格道路から市町村道に至る道路網の整備や老朽化対策など、国土強靱化の取組をより一層推進するため、次の事項について特段の措置を講ずるよう強く要望します。

記

- 1 賃金水準の上昇なども加味した上で、山積する道路整備の課題に対応していくため、新たな財源の創設及び必要な予算を確保すること。
- 2 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策の推進はもとより、その後も切れ目なく継続的、安定的に取組を進めるため、国土強靱化実施中期計画を令和6年度内の早期に策定し、必要な予算、財源を別枠で確保すること。
- 3 人流、物流の活性化に向けた高規格道路における未整備区間などミッシングリンクの解消や、高規格道路と直轄国道の連携によるダブルネットワークの構築、暫定2車線区間の4車線化や耐震補強等の機能強化など、国土強靱化に資する災害に強い道路ネットワークの整備を推進すること。
- 4 近年の異常気象により、積雪寒冷地においては、凍結融解の繰り返しによる舗装の損傷が著しいことから、これに対応する制度創設や財政支援の充実、強化を図るとともに、冬期交通における安全性の確保、通学路などの交通安全対策、無電柱化の推進など、地域の安全な暮らしや経済活動を支える道路の整備や管理の充実を図ること。
- 5 災害発生時の迅速かつ円滑な復旧等のため、北海道開発局及び開発建設部の人員体制の充実、強化を図ること。
- 6 維持管理に活用可能な交付金制度を創設するとともに、公営住宅や下水道など公共施設の長寿命化について、全ての管理施設の点検や診断、補修、更新が交付対象となるよう採択要件を緩和するなど、地方負担の軽減を図ること。
- 7 日本海溝・千島海溝周辺型地震に備え、避難施設、避難路などの整備及び津波対策緊急事業について、必要な予算の確保、地方負担を軽減する財政支援の充実、強化を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

苫 小 牧 市 議 会

【提出先】 内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、国土交通大臣、
国土強靱化担当大臣、衆議院議長、参議院議長

認知症との共生社会の実現を求める要望意見書

認知症の高齢者が2025年には約700万人になると想定されている現実に対して、認知症の人が尊厳を保持しつつ希望を持って暮らすことができるよう、認知症施策を総合的かつ計画的に推進するための、共生社会の実現を推進する認知症基本法が先の国会で成立しました。

今こそ、認知症の人を含めた国民一人一人がその個性と能力を十分に発揮し、相互に人格と個性を尊重しつつ支え合いながら共生する活力ある社会（共生社会）の実現に向かって、認知症施策を国と地方が一体となって進めていくときであると考えます。

目指す共生社会とは、誰もが認知症になる可能性がある中で、生活上の困難が生じた場合でも、重症化を予防しつつ持てる力を生かしながら、周囲や地域の理解と協力の下、本人が希望を持って地域の中で尊厳が守られ、自分らしく暮らし続けることができる社会であります。よって、国及び関係機関におかれましては、認知症との共生社会の実現に必要な予算措置も含め、行政の体制を一層強化させ、一刻も早い認知症との共生社会を、各地域で実現するよう下記の事項について強く求めます。

記

- 1 地方自治体における都道府県認知症施策推進計画・市町村認知症施策推進計画の策定において、今までの延長ではなく、共生社会の実現に向けた統合的かつ連続的な計画の策定を可能にする専門人材の派遣など、適切な支援を行うこと。また、各自治体が主体的に実効性の高い施策を自在に展開するために、自由度の高い事業展開と予算措置の在り方を検討するなど地方自治体への支援の強化を図ること。
- 2 若年性認知症の人、その他の認知症の方々の就労や社会参画を支える体制整備を進めるとともに、働きたい認知症の人の相談体制を充実し、認知症と診断されても、本人の状態に応じて、社会の一員として安心して生活できる社会環境を整備するなど認知症の人の働きたいというニーズをかなえる労働環境の整備をすること。
- 3 独居や高齢者のみ世帯が急増する中で、一つの事業所で相談から訪問介護、通所、ショートステイまで、一人一人の状態の変化に応じて継続的に対応できるオールインワンの介護保険サービスを24時間365日提供する小規模多機能型居宅介護サービス事業について、見守り体制の整備も含めて支援体制を拡充すること。
- 4 身寄りのない方を含め、認知症になったとしても、その状態に応じて、安全に安心して生活ができる社会環境の構築に向け、一人一人の意思を最大限に尊重し総体的かつ柔軟に寄り添い支える、成年後見制度や身元保証等の在り方について現状の課題を整理し検討を進めること。また、住まいに課題を抱える方々に対する総合的な相談対応、一貫した支援を行う実施体制を整備すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

苫 小 牧 市 議 会

【提出先】 内閣総理大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長

(15) 決議提出状況

No.	件 名	議決年月日	提 出 先	備考
1	総合開発特別委員会設置に関する決議の一部を変更する 決議 ○第9回定例会 決議案第1号	6.11.26	_____	

総合開発特別委員会設置に関する決議の一部を変更する決議

総合開発特別委員会設置に関する決議（令和５年５月１７日議決）の一部を、
次のように変更する。

第１項中「１３人」を「１２人」に改める。

以上、決議する。

苫 小 牧 市 議 会

6 そ の 他 資 料

(1) 行政視察来訪状況

年月	来 訪 団 体	件数計	人数計
6.5	八戸市 13 人 盛岡市 5 人 鳥栖市 9 人 佐賀市 9 人 テジョン市 18 人	5	54
7	南陽市 6 人 和寒町 10 人 須賀川市 5 人 御殿場市 9 人 四日市市 6 人 一宮市 9 人 上山市 9 人 富士市 4 人 砺波市 4 人 草津市 3 人 大府市 4 人 八王子市 9 人 豊田市 3 人 米子市 8 人 豊橋市 3 人 大分県 12 人 栗原市 8 人 佐賀県市議会議長会 21 人	18	133
8	足立区 4 人 戸田市 6 人 豊田市 4 人 近江八幡市 8 人 深谷市 12 人 那珂川市 8 人	6	42
9	宇土市 9 人	1	9
10	白河市 5 人 釧路東部消防組合 14 人 高砂市 2 人 調布市 9 人 静岡市 10 人 稚内市 5 人 帯広市 8 人 泉佐野市 11 人 芦屋市 5 人 習志野市 10 人 印西市 11 人	11	90
11	行方市 9 人 山形県 12 人 石岡市 6 人	3	27
7.1	姫路市 4 人	1	4
2	別府市 8 人	1	8
合計		46	367

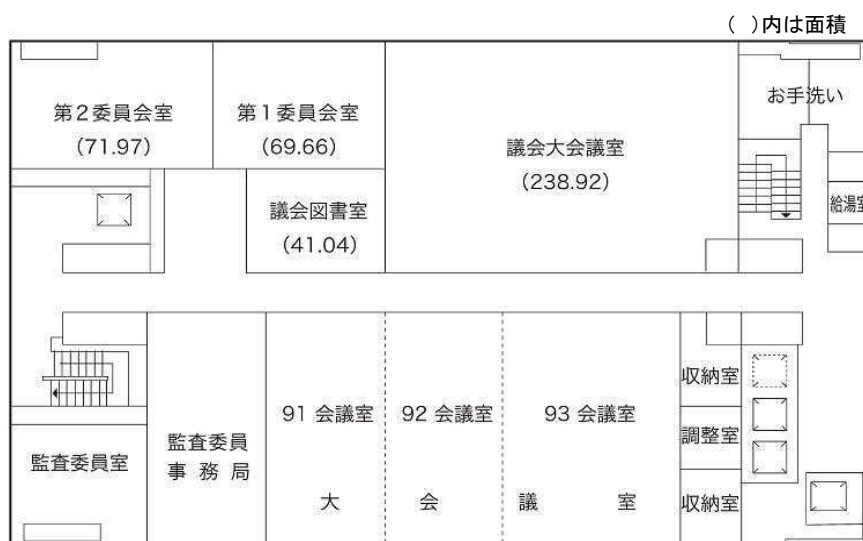
《主な調査事項》

自動運転バス実証事業、ゼロカーボンの取組、都市再生コンセプトプラン、
福祉トイレカー（とまレット）、ヤングケアラー条例

(2) 議会関係諸室平面図

(9 F)

大会議室 1 室
委員会室 2 室
図書室 1 室



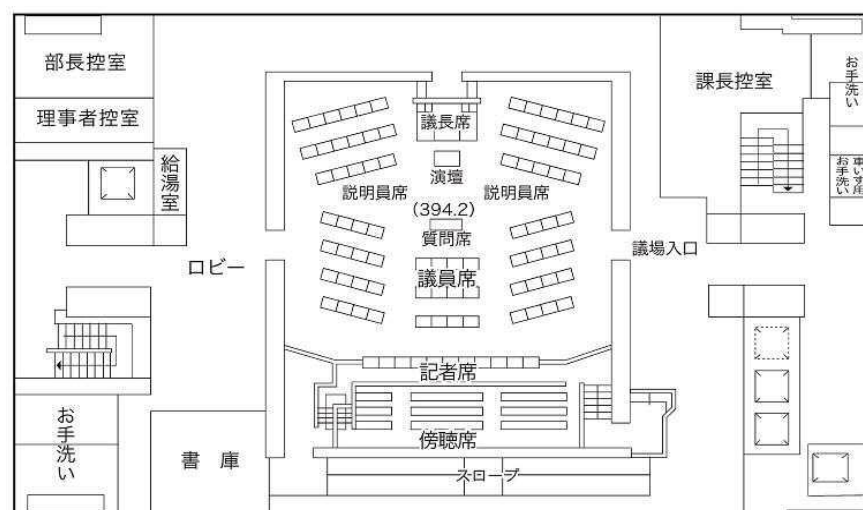
(10 F)

正副議長室 1 室
正副議長応接室 1 室
委員会室 1 室
議員控室 7 室
談話室 3 室
議会事務局長室 1 室
議会事務局 1 室
コピー室・書庫 1 室



(11 F)

議長 1 室
議場 44 席
説明員席 28 席
傍聴席 57 席
車椅子 3 席
控室 3 室



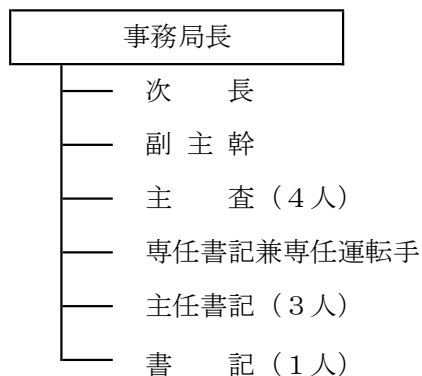
(12 F)

録音調整室 1 室

7 事務局

(1) 機 構 (R7.3.31現在)

定数 12人 現員数 12人



(2) 事 務 分 掌

- ・本会議、委員会にすること。
- ・請願、陳情の取扱いにすること。
- ・議案、決議案、意見書案の取扱いにすること。
- ・会議録にすること。
- ・議員の身分、処遇にすること。
- ・議会の傍聴にすること。
- ・各種資料収集と調査にすること。
- ・議会ホームページ、広報にすること。
- ・議会図書室にすること。
- ・行政視察の対応にすること。

(3) 議会中継等

1) 庁内テレビ放送

本会議、総合開発特別委員会、安全・安心及び市民文化ホールに関する特別委員会、予算・決算審査特別委員会及び議会改革検討会を1階市民ロビー（一部2階談話室）で生放送

※本会議は議事堂の課長控室で生放送

2) 議会映像システム

本会議場の映像をインターネットで生中継（平成15年9月18日から実施）

予算及び決算審査特別委員会の映像をインターネットで生中継（平成20年3月4日から実施）

議会改革検討会の映像をインターネットで生中継（平成23年7月1日から実施）

総合開発特別委員会、安全・安心及び市民文化ホールに関する特別委員会の映像をインターネットで生中継（令和5年12月14日から実施）

上記中継録画を議会閉会及び委員会終了後、インターネットで配信（5年間分）

3) 会議録検索システム

定例会、臨時会、予算・決算審査特別委員会の会議録を公開（平成15年10月1日から実施）

常任委員会、総合開発特別委員会、安全・安心及び市民文化ホールに関する特別委員会の会議録を公開（令和3年3月12日から実施）

4) 広 報

苫小牧市議会ホームページに、議決結果等を掲載

苫小牧市議会フェイスブックを開設（平成29年4月3日から運営開始）

苫小牧市議会定例記者会見を実施（令和元年6月定例会から開始）

5) そ の 他

本会議傍聴者にとまチョップポイントを付与（平成29年6月定例会から開始）

議場コンサートを実施（平成28年9月定例会から開始）

※令和2～4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のためとまチョップポイントの付与及び議場コンサートの開催を中止

（4）図 書 室

1) 蔵 書

蔵 書 数 （冊）		雑 誌	令和6年度
一般単行本	法 令 集		購入予算額
7 9 6	1 1 種類 3 4	4 種類	1 1 0 千円

※予算額には、例規等追録代、新聞代、雑誌代含まず。

とまこまい

議 会 年 報

令和6年度版

令 和 7 年 5 月 発 行

☆ 編集 苫小牧市議会事務局

(本書は再生紙を使用しております。)